

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	2012年8月27日から2027年5月17日までです。
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、アジアのハイ・イールド債券を中心に、他、転換社債（C/B）等に実質的に投資を行い、投資信託財産の安定した収益の確保と着実な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	為替ヘッジあり ・アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用） ・シュロダー・インターナショナル・セレクション・ファンドアジアCB（Cクラス（米ドル建て）） ※実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を目指します。
	為替ヘッジなし ・アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用） ・シュロダー・インターナショナル・セレクション・ファンドアジアCB（Cクラス（米ドル建て）） ※実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
	アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）／アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用） GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド（適格機関投資家専用）の受益証券への投資を通じて、アジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とします。
	シュロダー・インターナショナル・セレクション・ファンドアジアCB（Cクラス（米ドル建て）） ファンドの資産のうち少なくとも3分の2以上は、アジア（除く日本）企業が発行する転換社債またはその他証券（転換優先株、他社株転換可能債券など）を主要投資対象とします。
投資制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。株式への直接投資は行いません。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎月17日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案のうえ決定します。分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。

## 運用報告書（全体版）

### アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型） （為替ヘッジあり）／（為替ヘッジなし）

第142期（決算日 2024年6月17日） 第145期（決算日 2024年9月17日）  
第143期（決算日 2024年7月17日） 第146期（決算日 2024年10月17日）  
第144期（決算日 2024年8月19日） 第147期（決算日 2024年11月18日）

#### 受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

皆様の「アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジあり）／（為替ヘッジなし）」は、2024年11月18日に第147期決算を迎えましたので、過去6ヵ月間（第142期～第147期）の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

お問い合わせは弊社投信営業部へ

フリーダイヤル ☎ 0120-048-214（営業日の9:00～17:00）

お取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

〔ホームページ〕

<https://www.sbiokasan-am.co.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。

【為替ヘッジあり】

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て]		アジア・ハイ・イールド債券ファンドF (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用) 組 入 比 率	シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB (Cクラス(米ドル建て)) 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰落率			
118期(2022年6月17日)	円	円	%	ポイント	%	%	%	百万円
	5,401	20	△1.5	228.567	△ 2.4	85.8	11.3	804
119期(2022年7月19日)	5,028	20	△6.5	208.408	△ 8.8	84.7	11.8	774
120期(2022年8月17日)	5,119	20	2.2	217.235	4.2	86.2	11.5	762
121期(2022年9月20日)	5,133	20	0.7	218.966	0.8	85.4	11.7	789
122期(2022年10月17日)	4,846	20	△5.2	200.938	△ 8.2	84.9	11.6	758
123期(2022年11月17日)	4,827	20	0.0	206.495	2.8	85.8	11.0	770
124期(2022年12月19日)	5,077	20	5.6	230.571	11.7	86.8	10.4	815
125期(2023年1月17日)	5,255	20	3.9	246.087	6.7	88.6	10.7	825
126期(2023年2月17日)	5,220	20	△0.3	247.500	0.6	86.6	11.1	826
127期(2023年3月17日)	5,093	20	△2.0	242.916	△ 1.9	85.7	11.2	801
128期(2023年4月17日)	5,082	20	0.2	242.199	△ 0.3	85.8	11.7	795
129期(2023年5月17日)	4,846	20	△4.3	231.299	△ 4.5	85.4	12.5	741
130期(2023年6月19日)	4,916	20	1.9	237.247	2.6	86.4	11.5	777
131期(2023年7月18日)	4,762	20	△2.7	231.398	△ 2.5	86.0	11.5	734
132期(2023年8月17日)	4,521	20	△4.6	223.282	△ 3.5	85.1	11.7	675
133期(2023年9月19日)	4,492	20	△0.2	224.600	0.6	85.0	11.6	670
134期(2023年10月17日)	4,412	20	△1.3	222.065	△ 1.1	85.6	11.6	668
135期(2023年11月17日)	4,446	20	1.2	226.016	1.8	86.1	11.5	661
136期(2023年12月18日)	4,517	20	2.0	232.776	3.0	85.5	10.8	670
137期(2024年1月17日)	4,535	20	0.8	240.079	3.1	86.5	11.3	660
138期(2024年2月19日)	4,534	20	0.4	243.473	1.4	85.8	11.8	631
139期(2024年3月18日)	4,550	20	0.8	247.337	1.6	85.4	11.6	632
140期(2024年4月17日)	4,485	20	△1.0	246.351	△ 0.4	85.9	11.7	620
141期(2024年5月17日)	4,557	20	2.1	252.767	2.6	85.9	11.6	628
142期(2024年6月17日)	4,550	20	0.3	256.194	1.4	86.1	11.6	626
143期(2024年7月17日)	4,574	20	1.0	260.780	1.8	86.2	11.5	628
144期(2024年8月19日)	4,543	20	△0.2	263.401	1.0	85.5	12.0	602
145期(2024年9月17日)	4,481	20	△0.9	262.585	△ 0.3	85.3	11.6	591
146期(2024年10月17日)	4,588	20	2.8	270.855	3.1	85.5	11.2	600
147期(2024年11月18日)	4,503	20	△1.4	269.563	△ 0.5	85.8	11.5	580

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万円当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。

(注) J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て]は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て]は、当該日前営業日の現地終値です。

(注) 「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用)」と「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB (Cクラス(米ドル建て))」の組入比率は、当ファンドの純資産総額に対する比率です。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て]		アジア・ハイ・イールド 債券ファンドF (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用) 組 入 比 率	シュローダー・ インターナショナル・ セレクション・ ファンドーアジアCB (Cクラス[米ドル建て]) 組 入 比 率
		円	騰落率	(参考指数)	騰落率		
第142期	(期 首) 2024年 5月17日	円 4,557	% —	ポイント 252.767	% —	% 85.9	% 11.6
	5月末	4,543	△0.3	253.713	0.4	86.1	11.7
	(期 末) 2024年 6月17日	4,570	0.3	256.194	1.4	86.1	11.6
第143期	(期 首) 2024年 6月17日	4,550	—	256.194	—	86.1	11.6
	6月末	4,560	0.2	257.539	0.5	85.9	11.6
	(期 末) 2024年 7月17日	4,594	1.0	260.780	1.8	86.2	11.5
第144期	(期 首) 2024年 7月17日	4,574	—	260.780	—	86.2	11.5
	7月末	4,558	△0.3	262.271	0.6	86.1	10.6
	(期 末) 2024年 8月19日	4,563	△0.2	263.401	1.0	85.5	12.0
第145期	(期 首) 2024年 8月19日	4,543	—	263.401	—	85.5	12.0
	8月末	4,551	0.2	264.764	0.5	85.9	11.9
	(期 末) 2024年 9月17日	4,501	△0.9	262.585	△0.3	85.3	11.6
第146期	(期 首) 2024年 9月17日	4,481	—	262.585	—	85.3	11.6
	9月末	4,594	2.5	268.088	2.1	85.5	11.9
	(期 末) 2024年10月17日	4,608	2.8	270.855	3.1	85.5	11.2
第147期	(期 首) 2024年10月17日	4,588	—	270.855	—	85.5	11.2
	10月末	4,571	△0.4	270.562	△0.1	85.6	11.5
	(期 末) 2024年11月18日	4,523	△1.4	269.563	△0.5	85.8	11.5

(注) 期末基準価額は1万口当たり分配金(税引前)込み、騰落率は期首比。

【為替ヘッジなし】

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index (円換算後)		アジア・ハイ・イールド 債券ファンドF (為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用) 組 入 比 率	シュローダー・ インターナショナル・ セレクション・ ファンド-アジアCB (Cクラス(米ドル建て)) 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰落率			
	円	円	%	ポイント	%	%	%	百万円
118期(2022年6月17日)	6,968	20	1.4	30,451.93	0.6	86.3	11.5	9,558
119期(2022年7月19日)	6,755	20	△2.8	28,812.45	△5.4	85.2	11.6	9,272
120期(2022年8月17日)	6,711	20	△0.4	29,176.87	1.3	85.7	11.2	9,263
121期(2022年9月20日)	7,185	20	7.4	31,373.49	7.5	85.9	11.4	10,041
122期(2022年10月17日)	7,055	20	△1.5	29,861.35	△4.8	85.2	11.4	9,775
123期(2022年11月17日)	6,669	20	△5.2	28,810.20	△3.5	85.8	11.4	9,371
124期(2022年12月19日)	6,918	20	4.0	31,408.37	9.0	86.5	11.3	9,512
125期(2023年1月17日)	6,811	20	△1.3	31,612.32	0.6	86.2	11.3	9,269
126期(2023年2月17日)	7,108	20	4.7	33,264.01	5.2	86.7	11.4	9,540
127期(2023年3月17日)	6,924	20	△2.3	32,438.94	△2.5	86.1	11.6	9,211
128期(2023年4月17日)	6,963	20	0.9	32,427.98	△0.0	85.4	12.0	9,210
129期(2023年5月17日)	6,812	20	△1.9	31,569.95	△2.6	85.6	12.1	8,876
130期(2023年6月19日)	7,222	20	6.3	33,681.93	6.7	85.8	12.1	9,313
131期(2023年7月18日)	6,895	20	△4.3	32,136.54	△4.6	85.7	11.7	8,679
132期(2023年8月17日)	6,935	20	0.9	32,708.59	1.8	85.3	11.5	8,735
133期(2023年9月19日)	6,994	20	1.1	33,180.22	1.4	85.6	11.5	8,722
134期(2023年10月17日)	6,994	20	0.3	33,218.67	0.1	85.8	11.6	8,543
135期(2023年11月17日)	7,148	20	2.5	34,074.17	2.6	86.0	11.6	8,502
136期(2023年12月18日)	6,917	20	△3.0	33,100.72	△2.9	85.9	11.6	8,067
137期(2024年1月17日)	7,242	20	5.0	35,397.20	6.9	86.3	11.4	8,355
138期(2024年2月19日)	7,413	20	2.6	36,528.19	3.2	86.0	11.6	8,429
139期(2024年3月18日)	7,449	20	0.8	36,932.32	1.1	86.0	11.6	8,356
140期(2024年4月17日)	7,654	20	3.0	38,132.61	3.2	86.3	11.5	8,451
141期(2024年5月17日)	7,864	20	3.0	39,325.54	3.1	86.0	11.7	8,548
142期(2024年6月17日)	8,000	20	2.0	40,358.18	2.6	86.4	11.7	8,525
143期(2024年7月17日)	8,139	20	2.0	41,349.25	2.5	86.2	11.5	8,538
144期(2024年8月19日)	7,611	20	△6.2	38,964.85	△5.8	85.8	11.3	7,826
145期(2024年9月17日)	7,202	20	△5.1	36,964.15	△5.1	85.3	11.6	7,254
146期(2024年10月17日)	7,869	20	9.5	40,530.79	9.6	85.3	11.1	7,896
147期(2024年11月18日)	8,016	20	2.1	41,607.10	2.7	86.0	11.0	7,913

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万円当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。

(注) J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後]は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後]は、当該日前営業日の現地終値に為替レート(対顧客電信売買相場の当日(東京)の仲値)を乗じて当社が算出しています。

(注) 「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)」と「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド-アジアCB(Cクラス(米ドル建て))」の組入比率は、当ファンドの純資産総額に対する比率です。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後]		アジア・ハイ・イールド 債券ファンドF (為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用) 組 入 比 率	シュローダー・ インターナショナル・ セレクション・ ファンドーアジアCB (Cクラス(米ドル建て)) 組 入 比 率
		円	騰落率	(参考指数)	騰落率		
第142期	(期 首) 2024年 5月17日	円 7,864	% —	ポイント 39,325.54	% —	% 86.0	% 11.7
	5月末	7,914	0.6	39,767.01	1.1	86.1	11.7
	(期 末) 2024年 6月17日	8,020	2.0	40,358.18	2.6	86.4	11.7
第143期	(期 首) 2024年 6月17日	8,000	—	40,358.18	—	86.4	11.7
	6月末	8,205	2.6	41,481.84	2.8	86.1	11.5
	(期 末) 2024年 7月17日	8,159	2.0	41,349.25	2.5	86.2	11.5
第144期	(期 首) 2024年 7月17日	8,139	—	41,349.25	—	86.2	11.5
	7月末	7,824	△3.9	39,980.56	△3.3	86.0	11.2
	(期 末) 2024年 8月19日	7,631	△6.2	38,964.85	△5.8	85.8	11.3
第145期	(期 首) 2024年 8月19日	7,611	—	38,964.85	—	85.8	11.3
	8月末	7,482	△1.7	38,337.86	△1.6	86.0	11.5
	(期 末) 2024年 9月17日	7,222	△5.1	36,964.15	△5.1	85.3	11.6
第146期	(期 首) 2024年 9月17日	7,202	—	36,964.15	—	85.3	11.6
	9月末	7,492	4.0	38,264.26	3.5	85.2	12.0
	(期 末) 2024年10月17日	7,889	9.5	40,530.79	9.6	85.3	11.1
第147期	(期 首) 2024年10月17日	7,869	—	40,530.79	—	85.3	11.1
	10月末	8,058	2.4	41,569.13	2.6	85.7	11.1
	(期 末) 2024年11月18日	8,036	2.1	41,607.10	2.7	86.0	11.0

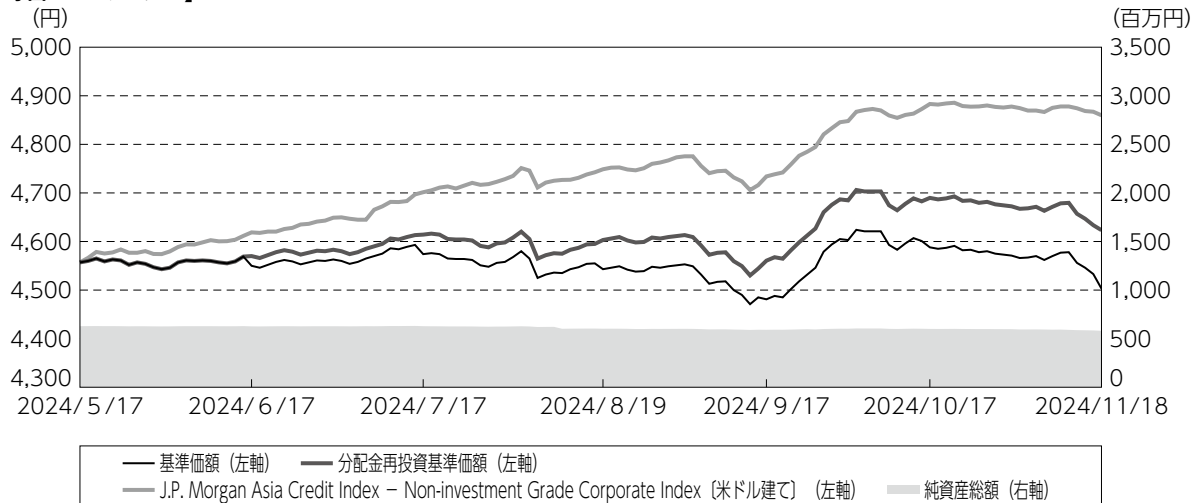
(注) 期末基準価額は1万口当たり分配金(税引前)込み、騰落率は期首比。

## 運用経過

### 作成期間中の基準価額等の推移

（2024年5月18日～2024年11月18日）

【為替ヘッジあり】



第142期首：4,557円

第147期末：4,503円（既払分配金（税引前）：120円）

騰落率：1.5%（分配金再投資ベース）

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

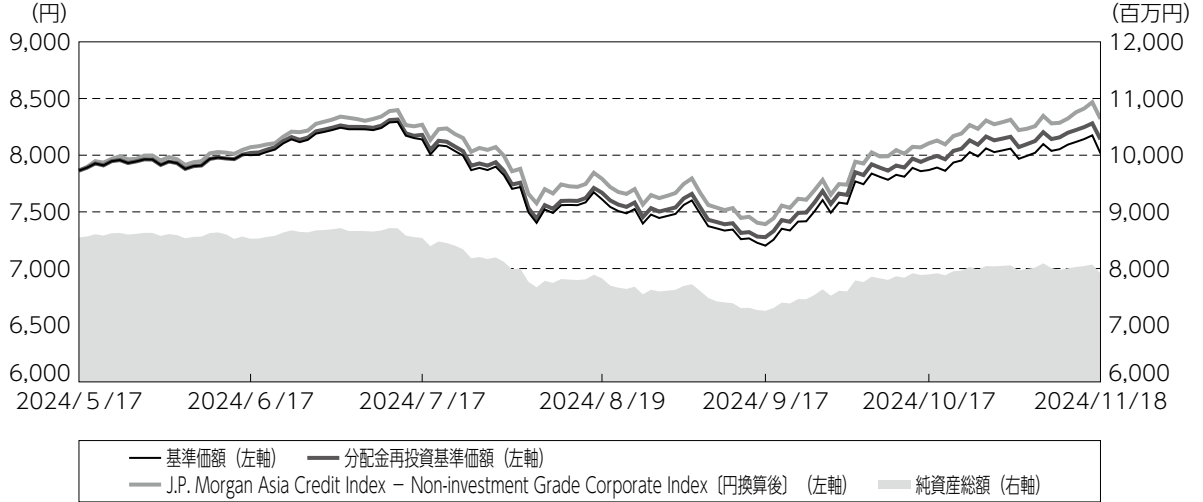
(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 参考指数は、J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て] です。

(注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首（2024年5月17日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

【為替ヘッジなし】



第142期首：7,864円

第147期末：8,016円（既払分配金（税引前）：120円）

騰落率：3.5%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後] です。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首（2024年5月17日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

<アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジあり）>

当ファンドの主要投資対象ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

（主なプラス要因）

- アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）  
・投資対象とした「G I Mアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド（適格機関投資家専用）」（マザーファンド）において、保有債券の価格上昇や保有債券からの利息収入がプラス要因となりました。
- シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））  
・金融、素材セクターが堅調に推移し、銘柄別ではPING AN INSURANCE、YAGEO CORPORATION、CHINA HONGQIAO GROUPなどの組入れがプラス要因となりました。

（主なマイナス要因）

- アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）  
・特にありませんでした。
- シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））  
・一般消費財・サービス、資本財・サービスセクターが軟調に推移し、銘柄別ではANLLIAN CAPITAL、WYNN MACAU、LENOVO GROUPなどの組入れがマイナス要因となりました。

<アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジなし）>

当ファンドの主要投資対象ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

（主なプラス要因）

- アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）  
・投資対象とした「G I Mアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド（適格機関投資家専用）」（マザーファンド）において、保有債券の価格上昇や保有債券からの利息収入がプラス要因となりました。
- シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））  
・金融、素材セクターが堅調に推移し、銘柄別ではPING AN INSURANCE、YAGEO CORPORATION、CHINA HONGQIAO GROUPなどの組入れがプラス要因となりました。

（主なマイナス要因）

- アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）  
・為替市場で米ドルが対円で下落したことがマイナス要因となりました。
- シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））  
・一般消費財・サービス、資本財・サービスセクターが軟調に推移し、銘柄別ではANLLIAN CAPITAL、WYNN MACAU、LENOVO GROUPなどの組入れがマイナス要因となりました。



**投資環境**

（2024年5月18日～2024年11月18日）

当作成期のアジア ハイ・イールド債券市場は上昇しました。作成期首より、米国のインフレ鈍化および労働市場の軟化を背景に、市場では米連邦準備制度理事会（FRB）による利下げ織り込みが進みました。作成中にはFRBが2024年9月に0.50%、11月に0.25%の利下げを実施し、米国債利回りは低下基調で推移しました。作成期末には米国の堅調な経済指標や、米大統領選挙でトランプ氏が当選し財政赤字の拡大懸念が高まったことなどを受けて米国債が売られる局面もあったものの、作成期を通じて米国債利回りは短期から中期ゾーンを中心に低下しました。一方で、中国では政府が金融緩和や住宅部門支援をはじめとする経済刺激策を打ち出したことや、アジアの企業ファンダメンタルズが全体として引き続き健全であったことなどを背景に投資家心理は良好さを維持し、対国債のクレジット・スプレッドは縮小しました。このような環境下、アジア・ハイ・イールド債券市場は上昇基調で推移しました。

アジアCB市場は上昇しました。当作成期におけるグローバル株式市場はまちまちの動きとなりましたが、アジア株式市場は上昇しました。2024年5月に米国の良好な経済指標やFRBの早期利下げ観測を受けて株式市場は上昇しましたが、7月末には日銀の追加利上げと米経済指標の悪化で米景気後退懸念が広がり急落する場面がありました。その後は9月にFRBによる0.50%の利下げが好感され、米大統領選挙を控えリスク回避の動きが見られたものの株式市場は再び堅調な推移となりました。このような中、アジアCB市場については、金融、情報技術セクターが堅調に推移し、株式市場を上回って上昇しました。

為替市場では米ドルが対円で下落（円高）しました。作成期初から2024年7月上旬にかけては、日米の金利差拡大を背景に米ドル／円は上昇（円安）したものの、7月中旬以降は日銀が為替介入に踏み切ったとの観測や米国における9月の利下げ開始が意識されたことなどから、米ドル／円は9月にかけて大幅に下落しました。その後、底堅い米国経済や米大統領・議会選挙に関する思惑などを背景に日米金利差の拡大が続いたことから、米ドルは再び上昇基調に転じました。

## 当ファンドのポートフォリオ

（2024年5月18日～2024年11月18日）

### <アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジあり）>

「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）」および「シュロダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））」を投資対象ファンドとし、両ファンド合計の組入比率を高位に維持しました。なお、「シュロダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））」については、実質組入外貨建資産に対し、当ファンドにて為替ヘッジを行いました。

### ○アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）

マザーファンドへの投資を通じて、アジアのハイ・イールド債券等に投資を行い、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として、様々な業種への分散投資を図りながら運用を行いました。また、実質組入外貨建資産については、為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りました。当作成期においては、国別でインド、業種別では金融への投資比率を高め

### ○シュロダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））

日本を除くアジア企業が発行する転換社債またはその他証券（転換優先株、他社株転換可能債券など）に投資を行い、信託財産の着実な成長を目的として運用を行いました。また、外貨建資産への投資については、為替ヘッジを行いませんでした。当作成期におきましては、セクター別では情報技術、一般消費財・サービス、資本財・サービスセクターの組入比率を高位とし、国別では中国、台湾、韓国を中心とした組入れとしました。

### <アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジなし）>

「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）」および「シュロダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））」を投資対象ファンドとし、両ファンド合計の組入比率を高位に維持しました。

### ○アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）

マザーファンドへの投資を通じて、アジアのハイ・イールド債券等に投資を行い、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として、様々な業種への分散投資を図りながら運用を行いました。また、実質組入外貨建資産については、為替ヘッジを行いませんでした。当作成期においては、国別でインド、業種別では金融への投資比率を高め

### ○シュロダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））

前述をご参照ください。

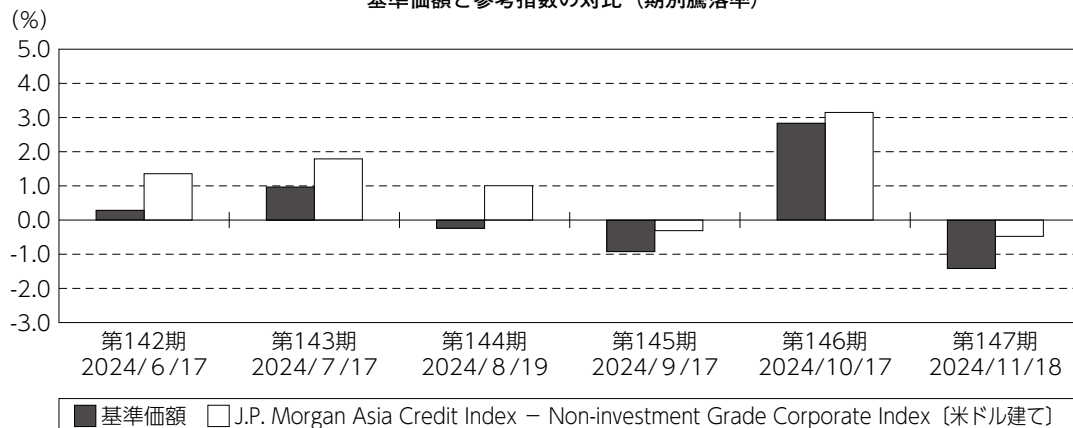
当ファンドのベンチマークとの差異

(2024年5月18日～2024年11月18日)

【為替ヘッジあり】

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、当作成期間における分配金も考慮した当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数である「J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て]」を5.2%下回りました。

基準価額と参考指数の対比 (期別騰落率)



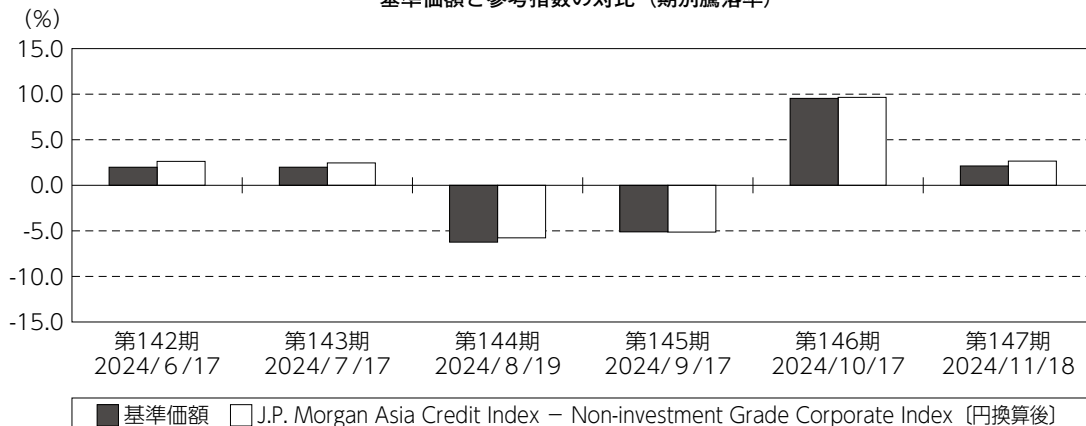
(注) 基準価額の騰落率は分配金 (税引前) 込みです。

(注) 参考指数は、J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て] です。

【為替ヘッジなし】

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、当作成期間における分配金も考慮した当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数である「J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後]」を2.3%下回りました。

基準価額と参考指数の対比 (期別騰落率)



(注) 基準価額の騰落率は分配金 (税引前) 込みです。

(注) 参考指数は、J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後] です。

## 分配金

（2024年5月18日～2024年11月18日）

### <アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジあり）>

当ファンドの分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。当作成期間は、每期1万口当たり20円（税引前）、合計120円（税引前）の分配を行いました。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

（単位：円、1万口当たり・税引前）

項 目	第142期	第143期	第144期	第145期	第146期	第147期
	2024年5月18日～ 2024年6月17日	2024年6月18日～ 2024年7月17日	2024年7月18日～ 2024年8月19日	2024年8月20日～ 2024年9月17日	2024年9月18日～ 2024年10月17日	2024年10月18日～ 2024年11月18日
当期分配金	20	20	20	20	20	20
(対基準価額比率)	0.438%	0.435%	0.438%	0.444%	0.434%	0.442%
当期の収益	16	18	14	15	19	17
当期の収益以外	3	1	5	4	0	2
翌期繰越分配対象額	310	308	303	299	298	296

（注）対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

### <アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジなし）>

当ファンドの分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。当作成期間は、每期1万口当たり20円（税引前）、合計120円（税引前）の分配を行いました。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

（単位：円、1万口当たり・税引前）

項 目	第142期	第143期	第144期	第145期	第146期	第147期
	2024年5月18日～ 2024年6月17日	2024年6月18日～ 2024年7月17日	2024年7月18日～ 2024年8月19日	2024年8月20日～ 2024年9月17日	2024年9月18日～ 2024年10月17日	2024年10月18日～ 2024年11月18日
当期分配金	20	20	20	20	20	20
(対基準価額比率)	0.249%	0.245%	0.262%	0.277%	0.254%	0.249%
当期の収益	20	20	20	20	20	20
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	684	696	702	708	719	735

（注）対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針

### <アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジあり）>

「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）」と「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て）」）を投資対象ファンドとし、両ファンド合計の組入比率を高位に保つことを基本とします。なお、「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て）」）については、実質組入外貨建資産に対し、当ファンドにて為替ヘッジを行います。

#### ○アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）

足元では、多くの経済指標からグローバル経済がソフトランディングに向かっていることが示唆されています。今後景気後退に対するリスクが高まる場合には中央銀行がより積極的に金融緩和を進めることが想定され、マクロ経済はトレンドを下回る水準で成長すると考えています。また、FRBによる利下げが、今後数四半期にわたって企業や家計にどのような影響を与えるかに注目しています。

運用においては、マザーファンドへの投資を通じてアジアのハイ・イールド債券等に投資を行い、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、信託財産の中長期的な成長を図ることを目指します。なお、実質組入外貨建資産については、為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を目指します。

#### ○シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））

中国の経済成長と投資家心理がアジアCB市場を左右する重要な要因となっています。当局が9月に広範な景気刺激策を発表したことを受けて中国株式市場は大きく上昇しましたが、中国の経済指標は依然として軟調であることから、当局は景気刺激策として大規模な財政パッケージを承認すると予想されます。運用チームは、中国の政治的影響の重要性を考慮に入れながら、中国株式市場が依然として過小評価されており、上昇余地が残されていると見ています。

運用においては、日本を除くアジア企業が発行する転換社債またはその他証券（転換優先株、他社株転換可能債券など）に投資を行い、信託財産の着実な成長を目指します。なお、外貨建資産への投資にあたっては、原則として為替ヘッジは行いません。

### <アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジなし）>

「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）」と「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て）」）を投資対象ファンドとし、両ファンド合計の組入比率を高位に保つことを基本とします。

#### ○アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）

足元では、多くの経済指標からグローバル経済がソフトランディングに向かっていることが示唆されています。今後景気後退に対するリスクが高まる場合には中央銀行がより積極的に金融緩和を進めることが想定され、マクロ経済はトレンドを下回る水準で成長すると考えています。また、FRBによる利下げが、今後数四半期にわたって企業や家計にどのような影響を与えるかに注目しています。

運用においては、マザーファンドへの投資を通じてアジアのハイ・イールド債券等に投資を行い、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、信託財産の中長期的な成長を図ることを目指します。なお、実質組入外貨建資産については、為替ヘッジを行いません。

#### ○シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））

前述をご参照ください。

【為替ヘッジあり】

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年5月18日～2024年11月18日)

項 目	第142期～第147期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	26 (10) (15) ( 1)	0.574 (0.223) (0.335) (0.017)	(a) 信託報酬＝作成期間中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用 (監 査 費 用) (そ の 他)	0 ( 0) ( 0)	0.008 (0.007) (0.001)	(b) その他費用＝作成期間中のその他費用÷作成期間中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金融商品取引を行う為の識別番号取得費用
合 計	26	0.582	
作成期間中の平均基準価額は、4,562円です。			

(注) 作成期間中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

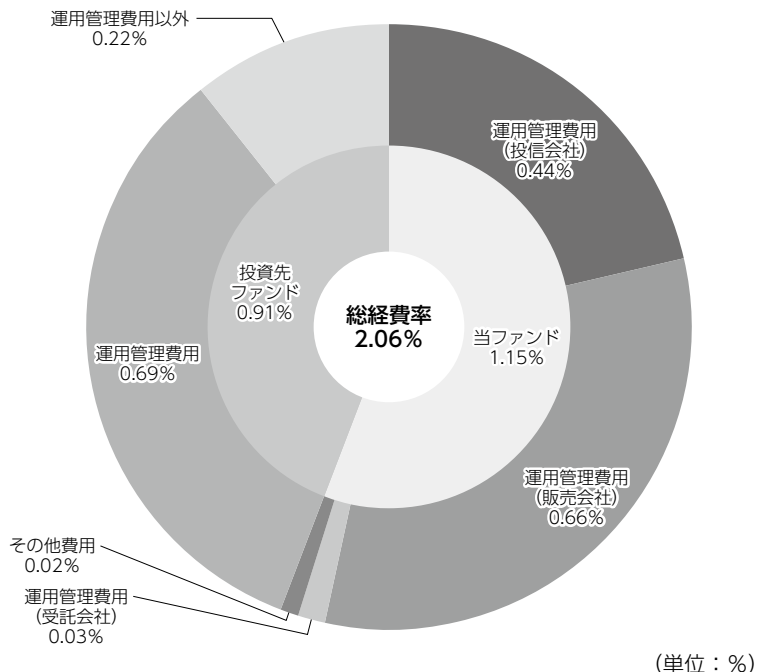
(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.06%です。



総経費率 (①+②+③)	2.06
①当ファンドの費用の比率	1.15
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.69
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.22

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券です。

(注) 当ファンドの費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2024年5月18日～2024年11月18日）

投資信託証券

銘柄		第 142 期 ～ 第 147 期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国内	アジア・ハイ・イールド債券ファンドF （為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）	口 —	千円 —	口 78,305,437	千円 38,500
	合 計	—	—	78,305,437	38,500
外国	アメリカ	口	千米ドル	口	千米ドル
	シュローダー・インターナショナル・ セレクション・ファンドーアジアCB （Cクラス（米ドル建て））	290	50	509	95
	小 計	290	50	509	95

（注）金額は受渡代金。

（注）単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2024年5月18日～2024年11月18日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2024年11月18日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		第 141 期 末	第 147 期 末		
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
アジア・ハイ・イールド債券ファンドF （為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）		口	口	千円	%
		1,100,051,632	1,021,746,195	498,509	85.8
合 計		1,100,051,632	1,021,746,195	498,509	85.8

（注）比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

（注）口数・評価額の単位未満は切捨て。



ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

銘柄	第 141 期 末	第 147 期 末		比 率
	口 数	口 数	評 価 額	
			外 貨 建 金 額	
(アメリカ) シュローダー・インターナショナル・ セレクション・ファンドーアジアCB (Cクラス(米ドル建て))	2,597	2,377	433 千米ドル 66,925 千円	11.5 %
合 計	2,597	2,377	433 千米ドル 66,925 千円	11.5 %

(注) 邦貨換算金額は、作成期間末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2024年11月18日現在)

項 目	第 147 期 末	比 率
	評 価 額	
投 資 信 託 受 益 証 券	498,509 千円	85.3 %
投 資 証 券	66,925	11.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	19,059	3.2
投 資 信 託 財 産 総 額	584,493	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 作成期間末における外貨建純資産（66,925千円）の投資信託財産総額（584,493千円）に対する比率は11.5%です。

(注) 外貨建資産は、作成期間末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1米ドル＝154.35円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第142期末	第143期末	第144期末	第145期末	第146期末	第147期末
	2024年6月17日現在	2024年7月17日現在	2024年8月19日現在	2024年9月17日現在	2024年10月17日現在	2024年11月18日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	698,952,210	700,227,398	673,850,549	658,609,848	667,374,642	647,448,018
コール・ローン等	18,528,570	17,195,138	19,253,345	20,452,855	22,914,516	19,057,617
投資信託受益証券(評価額)	539,127,181	541,415,127	514,982,857	504,094,644	513,418,220	498,509,968
投資証券(評価額)	72,793,209	71,959,603	72,441,112	68,758,694	67,327,151	66,925,571
未収入金	68,503,226	69,657,520	67,173,147	65,303,549	63,714,632	62,954,763
未収利息	24	10	88	106	123	99
(B) 負債	72,508,766	71,857,101	71,479,812	67,399,083	67,126,198	66,581,304
未払金	68,689,043	68,517,533	67,648,153	64,216,180	63,944,679	63,403,675
未払収益分配金	2,753,637	2,747,515	2,651,735	2,638,479	2,616,869	2,579,652
未払解約金	454,704	208	539,020	190	108	106
未払信託報酬	604,351	585,040	633,532	537,976	558,051	590,994
その他未払費用	7,031	6,805	7,372	6,258	6,491	6,877
(C) 純資産総額(A－B)	626,443,444	628,370,297	602,370,737	591,210,765	600,248,444	580,866,714
元本	1,376,818,905	1,373,757,721	1,325,867,854	1,319,239,965	1,308,434,682	1,289,826,457
次期繰越損益金	△ 750,375,461	△ 745,387,424	△ 723,497,117	△ 728,029,200	△ 708,186,238	△ 708,959,743
(D) 受益権総口数	1,376,818,905口	1,373,757,721口	1,325,867,854口	1,319,239,965口	1,308,434,682口	1,289,826,457口
1万口当たり基準価額(C/D)	4,550円	4,574円	4,543円	4,481円	4,588円	4,503円

(注) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は第142期750,375,461円、第143期745,387,424円、第144期723,497,117円、第145期728,029,200円、第146期708,186,238円、第147期708,959,743円です。

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、第142期0.4550円、第143期0.4574円、第144期0.4543円、第145期0.4481円、第146期0.4588円、第147期0.4503円です。

(注) 当ファンドの第142期首元本額は1,379,423,884円、第142～147期中追加設定元本額は437,524円、第142～147期中一部解約元本額は90,034,951円です。

○損益の状況

項 目	第142期	第143期	第144期	第145期	第146期	第147期
	2024年5月18日～ 2024年6月17日	2024年6月18日～ 2024年7月17日	2024年7月18日～ 2024年8月19日	2024年8月20日～ 2024年9月17日	2024年9月18日～ 2024年10月17日	2024年10月18日～ 2024年11月18日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	2,854,041	2,740,674	2,596,731	2,612,656	2,592,447	2,881,531
受取配当金	2,853,314	2,739,955	2,594,769	2,610,416	2,589,882	2,878,342
受取利息	727	719	1,962	2,240	2,565	3,189
(B) 有価証券売買損益	△ 443,897	3,915,495	△ 3,433,751	△ 7,584,772	14,462,983	△ 10,564,656
売買益	1,027,947	6,028,052	5,857,162	2,985,551	18,952,492	2,275,655
売買損	△ 1,471,844	△ 2,112,557	△ 9,290,913	△ 10,570,323	△ 4,489,509	△ 12,840,311
(C) 信託報酬等	△ 611,382	△ 591,845	△ 646,844	△ 544,234	△ 564,542	△ 597,871
(D) 当期繰越損益金 (A + B + C)	1,798,762	6,064,324	△ 1,483,864	△ 5,516,350	16,490,888	△ 8,280,996
(E) 前期繰越損益金	△390,085,145	△390,067,167	△373,223,192	△375,463,900	△380,464,623	△361,359,424
(F) 追加信託差損益金	△359,335,441	△358,637,066	△346,138,326	△344,410,471	△341,595,634	△336,739,671
(配当等相当額)	( 30,667,563)	( 30,602,503)	( 29,535,831)	( 29,388,255)	( 29,147,725)	( 28,733,244)
(売買損益相当額)	(△390,003,004)	(△389,239,569)	(△375,674,157)	(△373,798,726)	(△370,743,359)	(△365,472,915)
(G) 計 (D + E + F)	△747,621,824	△742,639,909	△720,845,382	△725,390,721	△705,569,369	△706,380,091
(H) 収益分配金	△ 2,753,637	△ 2,747,515	△ 2,651,735	△ 2,638,479	△ 2,616,869	△ 2,579,652
次期繰越損益金 (G + H)	△750,375,461	△745,387,424	△723,497,117	△728,029,200	△708,186,238	△708,959,743
追加信託差損益金	△359,335,441	△358,637,066	△346,138,326	△344,410,471	△341,595,634	△336,739,671
(配当等相当額)	( 30,667,563)	( 30,602,503)	( 29,535,831)	( 29,388,255)	( 29,147,725)	( 28,733,244)
(売買損益相当額)	(△390,003,004)	(△389,239,569)	(△375,674,157)	(△373,798,726)	(△370,743,359)	(△365,472,915)
分配準備積立金	12,119,141	11,841,151	10,769,200	10,151,149	9,963,737	9,541,289
繰越損益金	△403,159,161	△398,591,509	△388,127,991	△393,769,878	△376,554,341	△381,761,361

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

決算期	第142期	第143期	第144期	第145期	第146期	第147期
(a) 配当等収益(費用控除後)	2,242,659円	2,497,011円	1,949,887円	2,068,422円	2,506,637円	2,283,660円
(b) 有価証券等損益額 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	30,667,563円	30,602,503円	29,535,831円	29,388,255円	29,147,725円	28,733,244円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	12,630,119円	12,091,655円	11,471,048円	10,721,206円	10,073,969円	9,837,281円
分配対象収益(a + b + c + d)	45,540,341円	45,191,169円	42,956,766円	42,177,883円	41,728,331円	40,854,185円
分配対象収益(1万口当たり)	330円	328円	323円	319円	318円	316円
分配金額	2,753,637円	2,747,515円	2,651,735円	2,638,479円	2,616,869円	2,579,652円
分配金額(1万口当たり)	20円	20円	20円	20円	20円	20円

### 用語解説

○資産、負債、元本及び基準価額の状況は、期末における資産、負債、元本及び基準価額の計算過程を表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
<b>資産</b>	ファンドが保有する財産の合計です。
コール・ローン等	金融機関向けの安全性の高い短期貸付運用などの残高です。
各種有価証券等(評価額)	組入れた株式・債券・ファンドなどの評価金額です。
未収入金	入金が予定されている有価証券の売却代金などです。
未取配当金	入金が予定されている株式の配当金等です。
未取利息	入金が予定されているコール・ローン等の利息や債券の利息の合計です。
<b>負債</b>	支払いが予定されている金額の合計です。
未払収益分配金	期末時点で支払いが予定されている収益分配金です。
未払解約金	支払いが予定されている解約金です。
未払信託報酬	支払いが予定されている信託報酬の額です。
その他未払費用	支払いが予定されている監査費用、その他の費用です。
<b>純資産総額(資産－負債)</b>	ファンドが保有する財産の合計から支払いが予定されている金額の合計を差し引いたものです。
元本	ファンド全体の元本残高です。
次期繰越損益金	純資産総額と元本の差額（翌期に繰り越す損益金の合計額）です。
<b>受益権総口数</b>	受益者が保有する受益権口数の合計です。
1(万)口当たり基準価額	1(万)口当たりのファンドの時価です。

### 用語解説

○損益の状況は、期中にファンドがどのような収益や損失を計上したかを表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
<b>配当等収益</b>	ファンドが受取った配当金・利息等の合計です。
受取配当金	保有する株式等の配当金等です。
受取利息	債券、コール・ローン等の利息等です。
<b>有価証券売買損益</b>	有価証券の売買損益と期末の評価損益の合計額です。
売買益	売買益と期末評価益の合計です。
売買損	売買損と期末評価損の合計です。
<b>信託報酬等</b>	信託報酬のほか保管費用、監査費用、その他の費用と、それらに掛かる消費税等相当額です。
<b>当期損益金</b>	当期における収支合計です。
<b>前期繰越損益金</b>	前期分の分配準備積立金と繰越損益金の合計額から当期中の解約に対する持分を控除した金額です。
<b>追加信託差損益金</b>	受益者がファンドに払い込んだ金額と元本との差額です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
<b>計</b>	収益分配前の期中の収支の総合計です。
<b>収益分配金</b>	期中の分配可能額から受益者に支払われる分配金です。
<b>次期繰越損益金</b>	翌期に繰り越す損益金の合計です。
追加信託差損益金	翌期に繰り越す追加信託差損益金です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
分配準備積立金	翌期に繰り越す分配準備積立金の額です。
繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の額です。

## ○分配金のお知らせ

	第142期	第143期	第144期	第145期	第146期	第147期
1 万口当たり分配金（税引前）	20円	20円	20円	20円	20円	20円
支払開始日	各決算日から起算して5営業日までの間に支払いを開始します。					
お支払場所	取得申込みを取扱った販売会社の本支店					

### <お知らせ>

該当事項はございません。

【為替ヘッジなし】

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年5月18日～2024年11月18日)

項 目	第142期～第147期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	円 45 (17) (26) ( 1)	% 0.574 (0.223) (0.335) (0.017)	(a) 信託報酬＝作成期間中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用 (監 査 費 用) (そ の 他)	1 ( 1) ( 0)	0.007 (0.007) (0.000)	(b) その他費用＝作成期間中のその他費用÷作成期間中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金融商品取引を行う為の識別番号取得費用
合 計	46	0.581	
作成期間中の平均基準価額は、7,829円です。			

(注) 作成期間中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

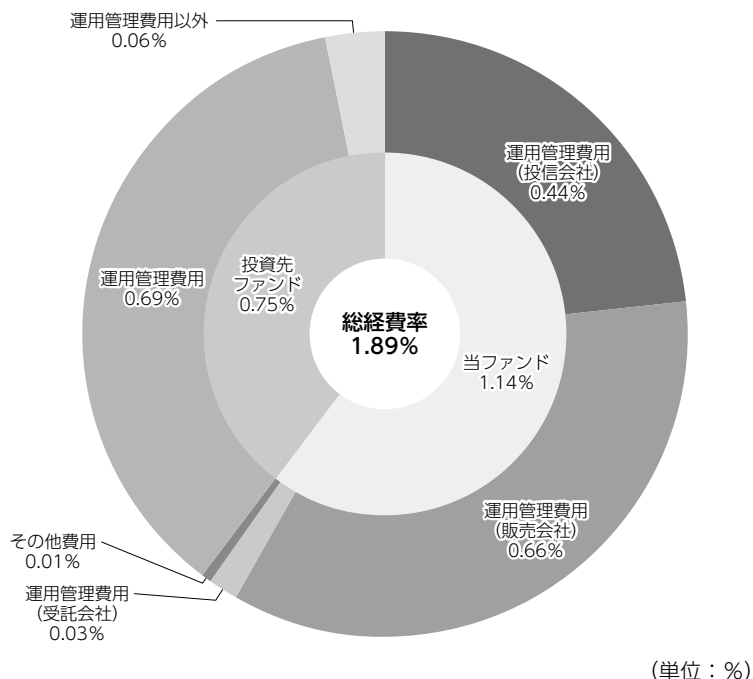
(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.89%です。



総経費率 (①+②+③)	1.89
①当ファンドの費用の比率	1.14
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.69
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.06

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券です。

(注) 当ファンドの費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2024年5月18日～2024年11月18日）

投資信託証券

銘柄		第 142 期 ～ 第 147 期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国内	アジア・ハイ・イールド債券ファンドF （為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）	口	千円	口	千円
	—	—	537,533,986	651,000	
合 計		—	—	537,533,986	651,000
外国	アメリカ	口	千米ドル	口	千米ドル
	シュローダー・インターナショナル・ セレクション・ファンドーアジアCB （Cクラス（米ドル建て））	—	—	4,722	882
	小 計	—	—	4,722	882

（注）金額は受渡代金。

（注）単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2024年5月18日～2024年11月18日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2024年11月18日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		第 141 期 末	第 147 期 末		
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
アジア・ハイ・イールド債券ファンドF （為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）	口	口	千円	%	
	6,054,002,113	5,516,468,127	6,808,976	86.0	
合 計		6,054,002,113	5,516,468,127	6,808,976	86.0

（注）比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

（注）口数・評価額の単位未満は切捨て。



ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

銘柄	第 141 期 末	第 147 期 末			
	口 数	口 数	評 価 額		比 率
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ)	口	口	千米ドル	千円	%
シュローダー・インターナショナル・セレクトジョン・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））	35,558	30,836	5,622	867,907	11.0
合 計	35,558	30,836	5,622	867,907	11.0

(注) 邦貨換算金額は、作成期間末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2024年11月18日現在)

項 目	第 147 期 末
	評 価 額 比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	千円 %
投 資 信 託 受 益 証 券	6,808,976 85.6
投 資 信 託 受 益 証 券	867,907 10.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	279,317 3.5
投 資 信 託 財 産 総 額	7,956,200 100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 作成期間末における外貨建純資産（867,907千円）の投資信託財産総額（7,956,200千円）に対する比率は10.9%です。

(注) 外貨建資産は、作成期間末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1米ドル＝154.35円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第142期末	第143期末	第144期末	第145期末	第146期末	第147期末
	2024年6月17日現在	2024年7月17日現在	2024年8月19日現在	2024年9月17日現在	2024年10月17日現在	2024年11月18日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	8,689,421,837	8,586,325,379	7,884,511,512	7,293,962,643	7,933,171,723	7,956,200,219
コール・ローン等	261,108,169	244,268,334	283,910,482	261,872,492	324,852,033	279,314,688
投資信託受益証券(評価額)	7,364,278,550	7,356,863,643	6,712,390,216	6,189,029,872	6,735,202,702	6,808,976,609
投資証券(評価額)	996,034,767	985,193,260	888,209,505	843,058,917	873,115,240	867,907,458
未収入金	68,000,000	—	—	—	—	—
未収利息	351	142	1,309	1,362	1,748	1,464
(B) 負債	163,629,867	47,513,873	57,985,136	39,881,813	36,809,549	43,077,938
未払収益分配金	21,314,464	20,981,774	20,566,840	20,146,004	20,069,665	19,742,824
未払解約金	133,957,011	18,395,304	29,061,312	12,878,949	9,544,204	15,300,618
未払信託報酬	8,262,144	8,043,101	8,260,753	6,777,906	7,112,819	7,941,976
その他未払費用	96,248	93,694	96,231	78,954	82,861	92,520
(C) 純資産総額(A－B)	8,525,791,970	8,538,811,506	7,826,526,376	7,254,080,830	7,896,362,174	7,913,122,281
元本	10,657,232,158	10,490,887,116	10,283,420,113	10,073,002,348	10,034,832,602	9,871,412,101
次期繰越損益金	△ 2,131,440,188	△ 1,952,075,610	△ 2,456,893,737	△ 2,818,921,518	△ 2,138,470,428	△ 1,958,289,820
(D) 受益権総口数	10,657,232,158口	10,490,887,116口	10,283,420,113口	10,073,002,348口	10,034,832,602口	9,871,412,101口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,000円	8,139円	7,611円	7,202円	7,869円	8,016円

(注) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は第142期2,131,440,188円、第143期1,952,075,610円、第144期2,456,893,737円、第145期2,818,921,518円、第146期2,138,470,428円、第147期1,958,289,820円です。

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、第142期0.8000円、第143期0.8139円、第144期0.7611円、第145期0.7202円、第146期0.7869円、第147期0.8016円です。

(注) 当ファンドの第142期首元本額は10,869,919,864円、第142～147期中追加設定元本額は94,373,442円、第142～147期中一部解約元本額は1,092,881,205円です。

## ○損益の状況

項 目	第142期	第143期	第144期	第145期	第146期	第147期
	2024年5月18日～ 2024年6月17日	2024年6月18日～ 2024年7月17日	2024年7月18日～ 2024年8月19日	2024年8月20日～ 2024年9月17日	2024年9月18日～ 2024年10月17日	2024年10月18日～ 2024年11月18日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	38,005,256	35,042,026	34,826,064	32,448,111	31,203,851	36,722,463
受取配当金	37,995,450	35,032,454	34,796,806	32,414,592	31,168,990	36,676,720
受取利息	9,806	9,572	29,258	33,519	34,861	45,743
(B) 有価証券売買損益	136,174,861	139,991,183	△ 549,619,588	△ 416,909,279	664,128,639	135,544,025
売買益	141,651,621	142,667,714	5,992,364	3,159,680	666,111,595	170,943,281
売買損	△ 5,476,760	△ 2,676,531	△ 555,611,952	△ 420,068,959	△ 1,982,956	△ 35,399,256
(C) 信託報酬等	△ 8,358,392	△ 8,136,795	△ 8,356,984	△ 6,862,800	△ 7,195,680	△ 8,034,496
(D) 当期繰越損益金 (A + B + C)	165,821,725	166,896,414	△ 523,150,508	△ 391,323,968	688,136,810	164,231,992
(E) 前期繰越損益金	△ 13,724,503	128,916,636	269,690,719	△ 267,266,426	△ 674,185,368	△ 5,774,693
(F) 追加信託差損益金	△ 2,262,222,946	△ 2,226,906,886	△ 2,182,867,108	△ 2,140,185,120	△ 2,132,352,205	△ 2,097,004,295
(配当等相当額)	( 317,149,674)	( 312,212,313)	( 306,055,883)	( 301,113,493)	( 301,223,783)	( 297,738,336)
(売買損益相当額)	(△ 2,579,372,620)	(△ 2,539,119,199)	(△ 2,488,922,991)	(△ 2,441,298,613)	(△ 2,433,575,988)	(△ 2,394,742,631)
(G) 計 (D + E + F)	△ 2,110,125,724	△ 1,931,093,836	△ 2,436,326,897	△ 2,798,775,514	△ 2,118,400,763	△ 1,938,546,996
(H) 収益分配金	△ 21,314,464	△ 20,981,774	△ 20,566,840	△ 20,146,004	△ 20,069,665	△ 19,742,824
次期繰越損益金 (G + H)	△ 2,131,440,188	△ 1,952,075,610	△ 2,456,893,737	△ 2,818,921,518	△ 2,138,470,428	△ 1,958,289,820
追加信託差損益金	△ 2,262,222,946	△ 2,226,906,886	△ 2,182,867,108	△ 2,140,185,120	△ 2,132,352,205	△ 2,097,004,295
(配当等相当額)	( 317,149,674)	( 312,212,313)	( 306,055,883)	( 301,113,493)	( 301,223,783)	( 297,738,336)
(売買損益相当額)	(△ 2,579,372,620)	(△ 2,539,119,199)	(△ 2,488,922,991)	(△ 2,441,298,613)	(△ 2,433,575,988)	(△ 2,394,742,631)
分配準備積立金	412,631,006	418,788,183	416,697,043	412,709,663	420,844,947	428,061,953
繰越損益金	△ 281,848,248	△ 143,956,907	△ 690,723,672	△ 1,091,446,061	△ 426,963,170	△ 289,347,478

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

決算期	第142期	第143期	第144期	第145期	第146期	第147期
(a) 配当等収益(費用控除後)	36,181,455円	33,413,040円	26,469,080円	25,585,311円	30,880,765円	35,009,508円
(b) 有価証券等損益額 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	317,149,674円	312,212,313円	306,055,883円	301,113,493円	301,223,783円	297,738,336円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	397,764,015円	406,356,917円	410,794,803円	407,270,356円	410,033,847円	412,795,269円
分配対象収益(a + b + c + d)	751,095,144円	751,982,270円	743,319,766円	733,969,160円	742,138,395円	745,543,113円
分配対象収益(1万円当たり)	704円	716円	722円	728円	739円	755円
分配金額	21,314,464円	20,981,774円	20,566,840円	20,146,004円	20,069,665円	19,742,824円
分配金額(1万円当たり)	20円	20円	20円	20円	20円	20円

## ○分配金のお知らせ

	第142期	第143期	第144期	第145期	第146期	第147期
1 万口当たり分配金（税引前）	20円	20円	20円	20円	20円	20円
支払開始日	各決算日から起算して5営業日までの間に支払いを開始します。					
お支払場所	取得申込みを取扱った販売会社の本支店					

### <お知らせ>

該当事項はございません。

# アジア・ハイ・イールド債券ファンド (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用) 運用報告書(全体版)

第150期(決算日:2024年6月10日) 第153期(決算日:2024年9月9日)  
第151期(決算日:2024年7月9日) 第154期(決算日:2024年10月9日)  
第152期(決算日:2024年8月9日) 第155期(決算日:2024年11月11日)

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
さて、「アジア・ハイ・イールド債券ファンド(為替ヘッジあり)(適格機関投資家専用)」は、去る11月11日に第155期の決算を行いました。  
当ファンドはアジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的とします。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。  
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

## 当該投資信託の概要と仕組み

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	マザーファンドへの投資を通じ、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつこの投資信託にかかる信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。	
主要投資 (運用)対象	当ファンド	GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド(適格機関投資家専用)受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	アジア諸国 <sup>※1</sup> の高利回り社債 <sup>※2</sup> および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とします。 <small>※1アジア諸国とは、運用委託先がそれに該当すると判断する国(日本を除きます。)をいいます。 ※2高利回り社債とは、当該社債の格付けが、BB+格(S&amp;P社による格付け)またはBa1格(ムーディーズ社による格付け)以下のものをいいます。</small>
組入制限および 運用方法	当ファンド	ファミリーファンド方式により、マザーファンドを通じて運用を行います。外貨建資産については、為替ヘッジを行うことにより、為替変動リスクを抑えます。株式への実質投資割合は、純資産総額の30%以下とします。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
	マザーファンド	アジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象として運用を行います。米ドル建ての債券に主として投資します。また、建値がアジア諸国の現地通貨である債券への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%を上限とします。株式への投資割合は、純資産総額の30%以下とします。また、外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。為替ヘッジは行いません。
分配方針	決算日(原則毎月9日)に基準価額水準、市況動向等を勘案して分配を行います。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

(注)当報告書における比率は、表示桁未満四捨五入です。

(注)「GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド(適格機関投資家専用)」は「アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド」または「マザーファンド」ということがあります。

<お問い合わせ先>

JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

ホームページアドレス [am.jpmorgan.com/jp](http://am.jpmorgan.com/jp)

TEL 03-6736-2350 (受付時間は営業日の午前9時～午後5時)

JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

〒100-6432 東京都千代田区丸の内2丁目7番3号 東京ビルディング

## ○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金					
	円		円		%	%	%	百万円	
126期(2022年6月9日)	6,000		29	△	1.5	97.9	—	702	
127期(2022年7月11日)	5,570		31	△	6.7	94.3	—	670	
128期(2022年8月9日)	5,510		25	△	0.6	90.9	—	655	
129期(2022年9月9日)	5,585		28		1.9	99.2	—	671	
130期(2022年10月11日)	5,395		27	△	2.9	93.3	—	658	
131期(2022年11月9日)	5,021		24	△	6.5	90.9	—	626	
132期(2022年12月9日)	5,508		23		10.2	88.9	—	701	
133期(2023年1月10日)	5,718		40		4.5	91.7	—	727	
134期(2023年2月9日)	5,780		26		1.5	94.1	—	722	
135期(2023年3月9日)	5,673		28	△	1.4	99.7	—	704	
136期(2023年4月10日)	5,529		30	△	2.0	92.4	—	680	
137期(2023年5月9日)	5,379		28	△	2.2	98.8	—	657	
138期(2023年6月9日)	5,269		30	△	1.5	99.0	—	667	
139期(2023年7月10日)	5,097		29	△	2.7	97.8	—	625	
140期(2023年8月9日)	4,981		27	△	1.7	92.2	—	590	
141期(2023年9月11日)	4,825		30	△	2.5	97.5	—	571	
142期(2023年10月10日)	4,735		23	△	1.4	95.3	—	578	
143期(2023年11月9日)	4,740		23		0.6	99.8	—	573	
144期(2023年12月11日)	4,835		24		2.5	91.7	—	572	
145期(2024年1月9日)	4,875		22		1.3	95.2	—	568	
146期(2024年2月9日)	4,891		24		0.8	98.9	—	539	
147期(2024年3月11日)	4,910		25		0.9	94.7	—	542	
148期(2024年4月9日)	4,891		22		0.1	98.9	—	537	
149期(2024年5月9日)	4,859		25	△	0.1	96.8	—	534	
150期(2024年6月10日)	4,897		26		1.3	97.5	—	537	
151期(2024年7月9日)	4,912		25		0.8	99.1	—	538	
152期(2024年8月9日)	4,911		24		0.5	87.7	—	531	
153期(2024年9月9日)	4,888		25		0.0	94.4	—	510	
154期(2024年10月9日)	4,932		25		1.4	100.6	—	510	
155期(2024年11月11日)	4,915		28		0.2	100.0	—	507	

(注)基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。

(注)債券先物比率は買建比率－売建比率です。

(注)当ファンドの投資対象市場の値動きを表す適切な指数がないため、ベンチマーク・参考ベンチマークは記載しておりません(以下同じ)。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
			騰	落		
第150期	(期 首) 2024年5月9日	円 4,859		% —	% 96.8	% —
	5月末	4,901		0.9	97.8	—
	(期 末) 2024年6月10日	4,923		1.3	97.5	—
第151期	(期 首) 2024年6月10日	4,897		—	97.5	—
	6月末	4,921		0.5	99.4	—
	(期 末) 2024年7月9日	4,937		0.8	99.1	—
第152期	(期 首) 2024年7月9日	4,912		—	99.1	—
	7月末	4,951		0.8	90.2	—
	(期 末) 2024年8月9日	4,935		0.5	87.7	—
第153期	(期 首) 2024年8月9日	4,911		—	87.7	—
	8月末	4,943		0.7	93.6	—
	(期 末) 2024年9月9日	4,913		0.0	94.4	—
第154期	(期 首) 2024年9月9日	4,888		—	94.4	—
	9月末	4,963		1.5	97.6	—
	(期 末) 2024年10月9日	4,957		1.4	100.6	—
第155期	(期 首) 2024年10月9日	4,932		—	100.6	—
	10月末	4,940		0.2	100.6	—
	(期 末) 2024年11月11日	4,943		0.2	100.0	—

(注) 期末基準価額は当該期の分配金込み、期首の基準価額は分配金落後です。また騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

## 投資環境

### ◎アジア・ハイ・イールド債券市場

アジア・ハイ・イールド債券市場は上昇しました。

- ◆作成期首より、経済指標から米国のインフレの鈍化および労働市場の軟化が確認される中、市場ではFRB(米連邦準備制度理事会)による利下げ織り込みが進みました。作成中にはFRBがFOMC(米連邦公開市場委員会)にて9月に50bps、11月に25bpsの利下げに舵を切り、米国債利回りは低下基調で推移する展開となりました。作成期末には米国経済が想定よりも底堅いことが示唆される経済指標や、米大統領選挙でトランプ氏が当選し財政赤字の拡大懸念が高まったことなどを受けて米国債が売られる局面もあったものの、作成期を通じては米国債利回りは短期から中期ゾーンを中心に低下し、イールドカーブはブルスティープ化しました。一方で、中国では政府が金融緩和や住宅部門支援をはじめとする経済刺激策を打ち出したことや、アジアの企業ファンダメンタルズが全体として引き続き健全であったことなどを背景に投資家心理は良好さを維持し、対国債のクレジット・スプレッドは縮小しました。このような環境下、アジア・ハイ・イールド市場は上昇基調で推移しました。

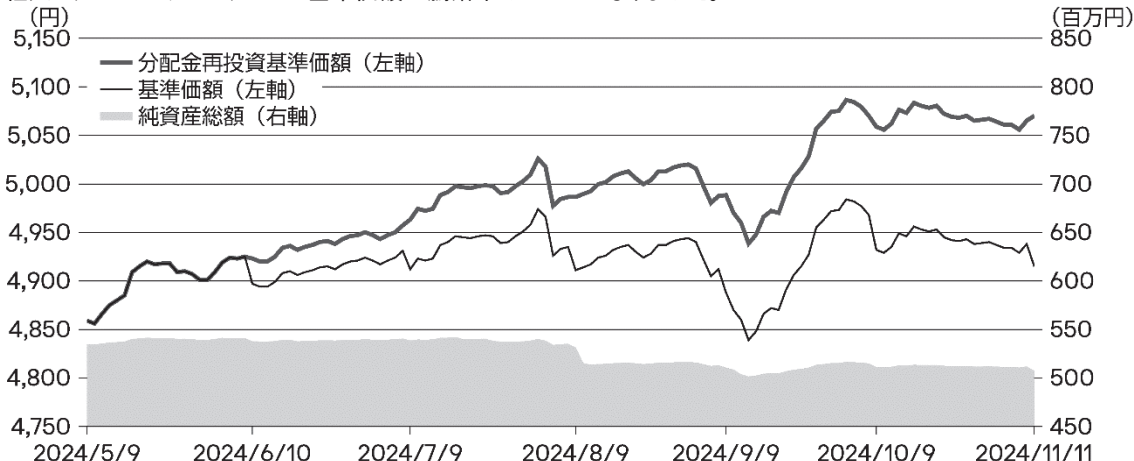
\* 市場の動向は、J.P. Morgan Asia Credit Index (JACI) Non-Investment Grade Corporate (米ドルベース)を使用しています。同指数はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが発表しており、著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しております。

## 運用経過の説明

### ◎基準価額等の推移

○当ファンド:基準価額(税引前分配金再投資)の騰落率は+4.3%となりました。

○組入ファンド:マザーファンドの基準価額の騰落率は+6.0%となりました。



(注) 基準価額は、信託報酬控除後です。分配金再投資基準価額は、信託報酬控除後のもので、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したものとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです(以下同じ)。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません(以下同じ)。

(注) 分配金再投資基準価額はグラフの始点の日の値が基準価額と同一となるように指数化しています。



## ◎基準価額の主な変動要因

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れた結果、マザーファンドにおいて、米ドルが対円で下落したことなどはマイナスに寄与したものの、保有債券の価格上昇や利金収入などがプラスに寄与し、基準価額を押し上げました。当ファンドにおいては、為替市場で米ドルが対円で下落したことから為替ヘッジはプラスに寄与しました。

## ◎ポートフォリオについて

### ○当ファンド

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れました。

### ○マザーファンド

様々な業種への分散投資を図りながら運用を行いました。当作成期中は、国別ではインド、業種別では金融への投資比率を高め維持しました。

## ◎分配金

基準価額水準、市況動向等を勘案し、1万口当たりの分配金は当作成期合計で153円(税込)としました。留保益の運用については、委託会社の判断に基づき元本部分と同一の運用を行います。

## 今後の見通しと運用方針

### ◎今後の見通し

- ◆足元では、多くの経済指標からグローバル経済がソフトランディングに向かっていることが示唆されています。今後景気後退に対するリスクが高まる場合には中央銀行がより積極的に金融緩和を進めることが想定されることから、マクロ経済はトレンドを下回る水準で成長すると考えています。また、FRBによる利下げが、今後数四半期にわたって企業や家計にどのような影響を与えるかに注目しています。
- ◆中国については、足元では消費やリスク資産を巡るセンチメントが弱含んでいるものの、2024年はデフレ圧力の軟化を伴って安定的に成長すると見ているほか、企業のファンダメンタルズ(基礎的条件)は健全さを維持すると考えています。このような環境下、新発債への投資など選別的な個別銘柄選択を通じた、相対的に魅力的なキャリアの獲得機会に注目しています。
- ◆引き続き、地政学的な不透明感から市場の変動性が高まるリスクについて十分留意しながら、慎重な業種・銘柄選択を行い、今後も保守的な投資姿勢を継続する方針です。

### ◎今後の運用方針

#### ○当ファンド

マザーファンドの受益証券を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつ信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

#### ○マザーファンド

アジア各国(日本を除く)の企業が発行する高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつ信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2024年5月10日～2024年11月11日)

項 目	第150期～第155期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 18	% 0.359	(a) 信託報酬 = [当作成期中の平均基準価額] × 信託報酬率
( 投 信 会 社 )	(17)	(0.336)	投信会社 投資判断、受託会社に対する指図等の運用業務、開示資料作成業務、基準価額の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
( 販 売 会 社 )	( 0 )	(0.006)	販売会社 受益者の口座管理業務、換金代金等の支払い業務、購入後の投資環境等の情報提供業務、およびこれらに付随する業務の対価
( 受 託 会 社 )	( 1 )	(0.017)	受託会社 信託財産の記帳・保管・管理業務、委託会社からの指図の執行業務、信託財産の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
(b) そ の 他 費 用	6	0.121	(b) その他費用 = $\frac{[当作成期中のその他費用]}{[当作成期中の平均受益権口数]}$
( 保 管 費 用 )	( 5 )	(0.109)	保管費用 外貨建資産の保管業務の対価として受託会社の委託先である保管銀行等に支払われる費用
( 監 査 費 用 )	( 1 )	(0.011)	監査費用 信託財産の財務諸表の監査業務の対価として監査法人に支払われる費用
( そ の 他 )	( 0 )	(0.001)	その他 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	24	0.480	
当作成期中の平均基準価額は、4,936円です。			

(注) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の円未満は四捨五入です。

(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2024年5月10日～2024年11月11日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第150期～第155期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券	千口 18,000	千円 56,314	千口 33,937	千円 110,668

(注) 単位未満は切捨てです。

○利害関係人との取引状況等

(2024年5月10日～2024年11月11日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2024年5月10日～2024年11月11日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2024年5月10日～2024年11月11日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2024年11月11日現在)

親投資信託残高

銘	柄	第149期末		第155期末		
		口	数	口	数	評 価 額
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券			千口		千口	千円
			172,553		156,616	530,069

(注)口数・評価額の単位未満は切捨てです。

(注)株式、新株予約権証券及び株式の性質を有するオプション証券等は組入れていません。

○投資信託財産の構成

(2024年11月11日現在)

項	目	第155期末	
		評 価 額	比 率
		千円	%
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券		530,069	98.6
コール・ローン等、その他		7,317	1.4
投資信託財産総額		537,386	100.0

(注)評価額の単位未満は切捨てです。なお、「コール・ローン等、その他」については投資信託財産総額から他の資産を差し引いた額を記載しています。

(注)アジア・ハイ・イールド債券マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(7,434,003千円)の投資信託財産総額(7,435,003千円)に対する比率は100.0%です。

(注)外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは1米ドル=153.14円、1ユーロ=164.04円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第150期末	第151期末	第152期末	第153期末	第154期末	第155期末
	2024年6月10日現在	2024年7月9日現在	2024年8月9日現在	2024年9月9日現在	2024年10月9日現在	2024年11月11日現在
	円	円	円	円	円	円
<b>(A) 資産</b>	<b>2,229,602,971</b>	<b>1,135,562,620</b>	<b>1,071,719,956</b>	<b>2,144,066,210</b>	<b>1,119,994,642</b>	<b>1,081,148,242</b>
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券(評価額)	552,952,021	563,307,109	492,748,811	500,667,694	536,318,316	530,069,502
未収入金	1,676,650,950	572,255,511	578,971,145	1,643,398,516	583,676,326	551,078,740
<b>(B) 負債</b>	<b>1,691,919,943</b>	<b>597,177,813</b>	<b>540,452,400</b>	<b>1,633,709,624</b>	<b>609,058,178</b>	<b>573,920,822</b>
未払金	1,688,721,991	594,127,078	536,523,798	1,630,780,578	606,164,388	568,695,557
未払収益分配金	2,854,848	2,739,955	2,596,402	2,610,415	2,589,882	2,889,327
未払解約金	—	—	999,999	—	—	1,999,999
未払信託報酬	332,718	301,373	322,144	308,986	294,708	325,768
その他未払費用	10,386	9,407	10,057	9,645	9,200	10,171
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>537,683,028</b>	<b>538,384,807</b>	<b>531,267,556</b>	<b>510,356,586</b>	<b>510,936,464</b>	<b>507,227,420</b>
元本	1,098,018,699	1,095,982,039	1,081,834,427	1,044,166,378	1,035,952,825	1,031,902,603
次期繰越損益金	△ 560,335,671	△ 557,597,232	△ 550,566,871	△ 533,809,792	△ 525,016,361	△ 524,675,183
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>1,098,018,699口</b>	<b>1,095,982,039口</b>	<b>1,081,834,427口</b>	<b>1,044,166,378口</b>	<b>1,035,952,825口</b>	<b>1,031,902,603口</b>
1万口当たり基準価額(C/D)	4,897円	4,912円	4,911円	4,888円	4,932円	4,915円

<注記事項>

期首元本額	1,100,051,632円	1,098,018,699円	1,095,982,039円	1,081,834,427円	1,044,166,378円	1,035,952,825円
期中追加設定元本額	0円	0円	0円	0円	0円	0円
期中一部解約元本額	2,032,933円	2,036,660円	14,147,612円	37,668,049円	8,213,553円	4,050,222円
各期末における未払信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。						
未払受託者報酬	15,595円	14,128円	15,102円	14,483円	13,814円	15,274円
未払委託者報酬	317,123円	287,245円	307,042円	294,503円	280,894円	310,494円

## ○損益の状況

項 目	第150期	第151期	第152期	第153期	第154期	第155期
	2024年5月10日～ 2024年6月10日	2024年6月11日～ 2024年7月9日	2024年7月10日～ 2024年8月9日	2024年8月10日～ 2024年9月9日	2024年9月10日～ 2024年10月9日	2024年10月10日～ 2024年11月11日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	7,331,533	4,858,879	2,854,443	604,813	7,582,705	1,649,293
売買益	20,768,065	46,162,816	50,832,915	16,414,273	47,366,901	26,922,207
売買損	△13,436,532	△41,303,937	△47,978,473	△15,809,460	△39,784,196	△25,272,914
(B) 信託報酬等	△343,104	△419,779	△425,502	△407,827	△398,783	△471,317
(C) 当期損益金(A+B)	6,988,429	4,439,100	2,428,940	196,986	7,183,922	1,177,976
(D) 前期繰越損益金	△357,177,987	△352,197,638	△345,610,431	△333,272,029	△332,521,539	△326,421,789
(E) 追加信託差損益金	△207,291,265	△207,098,739	△204,788,978	△198,124,334	△197,088,862	△196,542,043
(配当等相当額)	(11,085,012)	(10,872,500)	(10,368,549)	(9,541,498)	(8,943,298)	(8,684,643)
(売買損益相当額)	(△218,376,277)	(△217,971,239)	(△215,157,527)	(△207,665,832)	(△206,032,160)	(△205,226,686)
(F) 計(C+D+E)	△557,480,823	△554,857,277	△547,970,469	△531,199,377	△522,426,479	△521,785,856
(G) 収益分配金	△2,854,848	△2,739,955	△2,596,402	△2,610,415	△2,589,882	△2,889,327
次期繰越損益金(F+G)	△560,335,671	△557,597,232	△550,566,871	△533,809,792	△525,016,361	△524,675,183
追加信託差損益金	△207,483,574	△207,467,096	△205,271,812	△198,651,621	△197,313,431	△197,135,798
(配当等相当額)	(10,892,703)	(10,504,143)	(9,885,715)	(9,014,211)	(8,718,729)	(8,090,888)
(売買損益相当額)	(△218,376,277)	(△217,971,239)	(△215,157,527)	(△207,665,832)	(△206,032,160)	(△205,226,686)
繰越損益金	△352,852,097	△350,130,136	△345,295,059	△335,158,171	△327,702,930	△327,539,385

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第150期計算期間末における費用控除後の配当等収益(2,662,539円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(11,085,012円)より分配対象収益は13,747,551円(10,000口当たり125円)であり、うち2,854,848円(10,000口当たり26円)を分配金額としております。

(注) 第151期計算期間末における費用控除後の配当等収益(2,371,598円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(10,872,500円)より分配対象収益は13,244,098円(10,000口当たり120円)であり、うち2,739,955円(10,000口当たり25円)を分配金額としております。

(注) 第152期計算期間末における費用控除後の配当等収益(2,113,568円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(10,368,549円)より分配対象収益は12,482,117円(10,000口当たり115円)であり、うち2,596,402円(10,000口当たり24円)を分配金額としております。

(注) 第153期計算期間末における費用控除後の配当等収益(2,083,128円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(9,541,498円)より分配対象収益は11,624,626円(10,000口当たり111円)であり、うち2,610,415円(10,000口当たり25円)を分配金額としております。

(注) 第154期計算期間末における費用控除後の配当等収益(2,365,313円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(8,943,298円)より分配対象収益は11,308,611円(10,000口当たり109円)であり、うち2,589,882円(10,000口当たり25円)を分配金額としております。

(注) 第155期計算期間末における費用控除後の配当等収益(2,295,572円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(8,684,643円)より分配対象収益は10,980,215円(10,000口当たり106円)であり、うち2,889,327円(10,000口当たり28円)を分配金額としております。

(注) 各期における信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。

	第150期	第151期	第152期	第153期	第154期	第155期
受託者報酬	15,595円	14,128円	15,102円	14,483円	13,814円	15,274円
委託者報酬	317,123円	287,245円	307,042円	294,503円	280,894円	310,494円

## ○分配金のお知らせ

	第150期	第151期	第152期	第153期	第154期	第155期
1万口当たり分配金(税込み)	26円	25円	24円	25円	25円	28円

# アジア・ハイ・イールド債券ファンド (為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用) 運用報告書(全体版)

第150期(決算日:2024年6月10日) 第153期(決算日:2024年9月9日)  
第151期(決算日:2024年7月9日) 第154期(決算日:2024年10月9日)  
第152期(決算日:2024年8月9日) 第155期(決算日:2024年11月11日)

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
さて、「アジア・ハイ・イールド債券ファンド(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)」は、去る11月11日に第155期の決算を行いました。  
当ファンドはアジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的とします。当作成期につきましてそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。  
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

## 当該投資信託の概要と仕組み

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	マザーファンドへの投資を通じ、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつこの投資信託にかかる信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。	
主要投資 (運用)対象	当ファンド	GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド(適格機関投資家専用)受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	アジア諸国 <sup>※1</sup> の高利回り社債 <sup>※2</sup> および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とします。 <small>※1アジア諸国とは、運用委託先がそれに該当すると判断する国(日本を除きます。)をいいます。 ※2高利回り社債とは、当該社債の格付けが、BB+格(S&amp;P社による格付け)またはBa1格(ムーディーズ社による格付け)以下のものをいいます。</small>
組入制限および 運用方法	当ファンド	ファミリーファンド方式により、マザーファンドを通じて運用を行います。為替ヘッジは行いません。株式への実質投資割合は、純資産総額の30%以下とします。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
	マザーファンド	アジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象として運用を行います。米ドル建ての債券に主として投資します。また、建値がアジア諸国の現地通貨である債券への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%を上限とします。株式への投資割合は、純資産総額の30%以下とします。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。為替ヘッジは行いません。
配分方針	決算日(原則毎月9日)に基準価額水準、市況動向等を勘案して配分を行います。ただし、必ず配分を行うものではありません。	

(注) 当報告書における比率は、表示期末満四捨五入です。

(注) 「GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド(適格機関投資家専用)」は「アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド」または「マザーファンド」ということがあります。

〈お問い合わせ先〉

JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

ホームページアドレス [am.jpmorgan.com/jp](http://am.jpmorgan.com/jp)

TEL 03-6736-2350 (受付時間は営業日の午前9時～午後5時)

JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

〒100-6432 東京都千代田区丸の内2丁目7番3号 東京ビルディング

○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金					
	円		円		%	%	%	百万円	
126期(2022年6月9日)	11,396		53		1.3	94.9	—	8,550	
127期(2022年7月11日)	10,771		57		△5.0	91.5	—	7,966	
128期(2022年8月9日)	10,571		48		△1.4	91.3	—	7,893	
129期(2022年9月9日)	11,446		53		8.8	91.8	—	8,629	
130期(2022年10月11日)	11,249		55		△1.2	91.9	—	8,309	
131期(2022年11月9日)	10,524		49		△6.0	90.0	—	7,908	
132期(2022年12月9日)	10,954		48		4.5	94.3	—	8,219	
133期(2023年1月10日)	11,019		78		1.3	95.0	—	8,134	
134期(2023年2月9日)	11,179		50		1.9	95.7	—	8,202	
135期(2023年3月9日)	11,473		53		3.1	95.4	—	8,326	
136期(2023年4月10日)	10,862		60		△4.8	94.3	—	7,754	
137期(2023年5月9日)	10,842		54		0.3	95.5	—	7,725	
138期(2023年6月9日)	10,980		59		1.8	95.2	—	7,722	
139期(2023年7月10日)	10,947		61		0.3	95.0	—	7,586	
140期(2023年8月9日)	10,813		57		△0.7	91.7	—	7,492	
141期(2023年9月11日)	10,796		63		0.4	93.9	—	7,468	
142期(2023年10月10日)	10,768		52		0.2	94.2	—	7,357	
143期(2023年11月9日)	11,012		53		2.8	97.9	—	7,271	
144期(2023年12月11日)	10,874		55		△0.8	94.3	—	7,045	
145期(2024年1月9日)	10,926		48		0.9	95.4	—	7,009	
146期(2024年2月9日)	11,443		54		5.2	95.4	—	7,195	
147期(2024年3月11日)	11,333		58		△0.5	95.0	—	7,070	
148期(2024年4月9日)	11,745		51		4.1	95.9	—	7,213	
149期(2024年5月9日)	12,014		59		2.8	94.5	—	7,303	
150期(2024年6月10日)	12,270		64		2.7	95.4	—	7,379	
151期(2024年7月9日)	12,677		60		3.8	95.2	—	7,421	
152期(2024年8月9日)	11,682		61		△7.4	95.1	—	6,690	
153期(2024年9月9日)	11,295		58		△2.8	96.8	—	6,336	
154期(2024年10月9日)	11,897		56		5.8	96.4	—	6,630	
155期(2024年11月11日)	12,312		66		4.0	96.3	—	6,861	

(注)基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。

(注)債券先物比率は買建比率－売建比率です。

(注)当ファンドの投資対象市場の値動きを表す適切な指数がないため、ベンチマーク・参考ベンチマークは記載しておりません(以下同じ)。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
			騰 落 率	騰 落 率		
第150期	(期 首) 2024年5月9日	円 12,014	% —	% —	% 94.5	% —
	5月末	12,240	1.9	—	96.0	—
	(期 末) 2024年6月10日	12,334	2.7	—	95.4	—
第151期	(期 首) 2024年6月10日	12,270	—	—	95.4	—
	6月末	12,684	3.4	—	95.6	—
	(期 末) 2024年7月9日	12,737	3.8	—	95.2	—
第152期	(期 首) 2024年7月9日	12,677	—	—	95.2	—
	7月末	12,138	△4.3	—	94.9	—
	(期 末) 2024年8月9日	11,743	△7.4	—	95.1	—
第153期	(期 首) 2024年8月9日	11,682	—	—	95.1	—
	8月末	11,572	△0.9	—	94.7	—
	(期 末) 2024年9月9日	11,353	△2.8	—	96.8	—
第154期	(期 首) 2024年9月9日	11,295	—	—	96.8	—
	9月末	11,502	1.8	—	97.3	—
	(期 末) 2024年10月9日	11,953	5.8	—	96.4	—
第155期	(期 首) 2024年10月9日	11,897	—	—	96.4	—
	10月末	12,393	4.2	—	96.7	—
	(期 末) 2024年11月11日	12,378	4.0	—	96.3	—

(注) 期末基準価額は当該期の分配金込み、期首の基準価額は分配金落後です。また騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。



## 投資環境

### ◎アジア・ハイ・イールド債券市場

アジア・ハイ・イールド債券市場は上昇しました。

◆作成期首より、経済指標から米国のインフレの鈍化および労働市場の軟化が確認される中、市場ではFRB(米連邦準備制度理事会)による利下げ織り込みが進みました。作成期中にはFRBがFOMC(米連邦公開市場委員会)にて9月に50bps、11月に25bpsの利下げに舵を切り、米国債利回りは低下基調で推移する展開となりました。作成期末には米国経済が想定よりも底堅いことが示唆される経済指標や、米大統領選挙でトランプ氏が当選し財政赤字の拡大懸念が高まったことなどを受けて米国債が売られる局面もあったものの、作成期を通じては米国債利回りは短期から中期ゾーンを中心に低下し、イールドカーブはブルステーパー化しました。一方で、中国では政府が金融緩和や住宅部門支援をはじめとする経済刺激策を打ち出したことや、アジアの企業ファンダメンタルズが全体として引き続き健全であったことなどを背景に投資家心理は良好さを維持し、対国債のクレジット・スプレッドは縮小しました。このような環境下、アジア・ハイ・イールド市場は上昇基調で推移しました。

\* 市場の動向は、J.P. Morgan Asia Credit Index (JACI) Non-Investment Grade Corporate(米ドルベース)を使用しています。同指数はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが発表しており、著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しております。

### ◎為替市況

為替市場では、米ドルが対円で下落しました。

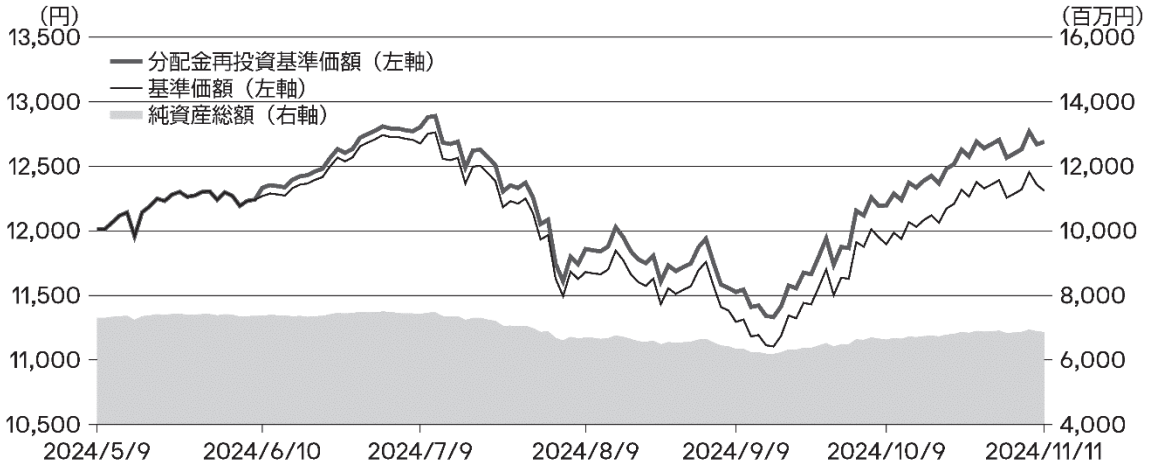
◆作成期の前半には米景気が粘り強さを示す中、円売り圧力が高まったことで日銀による為替介入が行われた局面もあったものの、7月の日銀による利上げや米金利低下を背景にドル円は下落基調へと転じ、作成期を通じては米ドルは対円で小幅の下落となりました。

## 運用経過の説明

### ◎基準価額等の推移

○当ファンド: 基準価額(税引前分配金再投資)の騰落率は+5.6%となりました。

○組入ファンド: マザーファンドの基準価額の騰落率は+6.0%となりました。



(注) 基準価額は、信託報酬控除後です。分配金再投資基準価額は、信託報酬控除後のもので、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したものとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです(以下同じ)。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません(以下同じ)。

(注) 分配金再投資基準価額はグラフの始点の日の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

## ◎基準価額の主な変動要因

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れた結果、マザーファンドにおいて、米ドルが対円で下落したことなどはマイナスに寄与したものの、保有債券の価格上昇や利金収入などがプラスに寄与し、基準価額を押し上げました。

## ◎ポートフォリオについて

### ○当ファンド

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れました。

### ○マザーファンド

様々な業種への分散投資を図りながら運用を行いました。当作成期中は、国別ではインド、業種別では金融への投資比率を高め維持しました。

## ◎分配金

基準価額水準、市況動向等を勘案し、1万口当たりの分配金は当作成期合計で365円(税込)としました。留保益の運用については、委託会社の判断に基づき元本部分と同一の運用を行います。

## 今後の見通しと運用方針

### ◎今後の見通し

- ◆足元では、多くの経済指標からグローバル経済がソフトランディングに向かっていることが示唆されています。今後景気後退に対するリスクが高まる場合には中央銀行がより積極的に金融緩和を進めることが想定されることから、マクロ経済はトレンドを下回る水準で成長すると考えています。また、FRBによる利下げが、今後数四半期にわたって企業や家計にどのような影響を与えるかに注目しています。
- ◆中国については、足元では消費やリスク資産を巡るセンチメントが弱含んでいるものの、2024年はデフレ圧力の軟化を伴って安定的に成長すると見ているほか、企業のファンダメンタルズ(基礎的条件)は健全さを維持すると考えています。このような環境下、新発債への投資など選別的な個別銘柄選択を通じた、相対的に魅力的なキャリアの獲得機会に注目しています。
- ◆引き続き、地政学的な不透明感から市場の変動性が高まるリスクについて十分留意しながら、慎重な業種・銘柄選択を行い、今後も保守的な投資姿勢を継続する方針です。

### ◎今後の運用方針

#### ○当ファンド

マザーファンドの受益証券を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつ信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

#### ○マザーファンド

アジア各国(日本を除く)の企業が発行する高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつ信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2024年5月10日～2024年11月11日)

項 目	第150期～第155期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 43	% 0.359	(a) 信託報酬 = [当作成期中の平均基準価額] × 信託報酬率
( 投 信 会 社 )	(41)	(0.336)	投信会社 投資判断、受託会社に対する指図等の運用業務、開示資料作成業務、基準価額の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
( 販 売 会 社 )	( 1 )	(0.006)	販売会社 受益者の口座管理業務、換金代金等の支払い業務、購入後の投資環境等の情報提供業務、およびこれらに付随する業務の対価
( 受 託 会 社 )	( 2 )	(0.017)	受託会社 信託財産の記帳・保管・管理業務、委託会社からの指図の執行業務、信託財産の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
(b) そ の 他 費 用	3	0.022	(b) その他費用 = $\frac{[当作成期中のその他費用]}{[当作成期中の平均受益権口数]}$
( 保 管 費 用 )	( 1 )	(0.011)	保管費用 外貨建資産の保管業務の対価として受託会社の委託先である保管銀行等に支払われる費用
( 監 査 費 用 )	( 1 )	(0.011)	監査費用 信託財産の財務諸表の監査業務の対価として監査法人に支払われる費用
( そ の 他 )	( 0 )	(0.000)	その他 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	46	0.381	
当作成期中の平均基準価額は、12,088円です。			

(注) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の円未満は四捨五入です。

(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2024年5月10日～2024年11月11日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第150期～第155期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券	千口	千円	千口	千円
	—	—	261,096	845,769

(注) 単位未満は切捨てです。

○利害関係人との取引状況等

(2024年5月10日～2024年11月11日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2024年5月10日～2024年11月11日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2024年5月10日～2024年11月11日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2024年11月11日現在)

親投資信託残高

銘	柄	第149期末		第155期末		
		口	数	口	数	評 価 額
			千口		千口	千円
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券			2,300,669		2,039,573	6,902,937

(注)口数・評価額の単位未満は切捨てです。

(注)株式、新株予約権証券及び株式の性質を有するオプション証券等は組入れていません。

○投資信託財産の構成

(2024年11月11日現在)

項	目	第155期末	
		評 価 額	比 率
		千円	%
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券		6,902,937	100.0
投資信託財産総額		6,902,937	100.0

(注)評価額の単位未満は切捨てです。

(注)アジア・ハイ・イールド債券マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(7,434,003千円)の投資信託財産総額(7,435,003千円)に対する比率は100.0%です。

(注)外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは1米ドル=153.14円、1ユーロ=164.04円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第150期末	第151期末	第152期末	第153期末	第154期末	第155期末
	2024年6月10日現在	2024年7月9日現在	2024年8月9日現在	2024年9月9日現在	2024年10月9日現在	2024年11月11日現在
	円	円	円	円	円	円
<b>(A) 資産</b>	<b>7,422,371,286</b>	<b>7,461,344,878</b>	<b>6,750,330,821</b>	<b>6,417,519,711</b>	<b>6,665,477,047</b>	<b>6,902,937,116</b>
アジア・ハイ・イールド債券マ ザーファンド受益証券(評価額)	7,422,371,286	7,461,344,878	6,730,330,822	6,373,519,711	6,665,477,047	6,902,937,116
未収入金	—	—	19,999,999	44,000,000	—	—
<b>(B) 負債</b>	<b>43,181,300</b>	<b>39,407,943</b>	<b>59,332,932</b>	<b>80,610,238</b>	<b>35,026,973</b>	<b>41,243,524</b>
未払収益分配金	38,489,842	35,127,472	34,938,977	32,539,822	31,209,875	36,783,068
未払解約金	—	—	19,999,999	44,000,000	—	—
未払信託報酬	4,549,302	4,150,768	4,260,817	3,947,079	3,701,439	4,325,299
その他未払費用	142,156	129,703	133,139	123,337	115,659	135,157
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>7,379,189,986</b>	<b>7,421,936,935</b>	<b>6,690,997,889</b>	<b>6,336,909,473</b>	<b>6,630,450,074</b>	<b>6,861,693,592</b>
元本	6,014,037,919	5,854,578,739	5,727,701,184	5,610,314,290	5,573,192,141	5,573,192,141
次期繰越損益金	1,365,152,067	1,567,358,196	963,296,705	726,595,183	1,057,257,933	1,288,501,451
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>6,014,037,919口</b>	<b>5,854,578,739口</b>	<b>5,727,701,184口</b>	<b>5,610,314,290口</b>	<b>5,573,192,141口</b>	<b>5,573,192,141口</b>
1万口当たり基準価額(C/D)	12,270円	12,677円	11,682円	11,295円	11,897円	12,312円

<注記事項>

期首元本額	6,079,612,115円	6,014,037,919円	5,854,578,739円	5,727,701,184円	5,610,314,290円	5,573,192,141円
期中追加設定元本額	0円	0円	0円	0円	0円	0円
期中一部解約元本額	65,574,196円	159,459,180円	126,877,555円	117,386,894円	37,122,149円	0円
各期末における未払信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。						
未払受益者報酬	213,250円	194,569円	199,724円	185,022円	173,506円	202,750円
未払委託者報酬	4,336,052円	3,956,199円	4,061,093円	3,762,057円	3,527,933円	4,122,549円

## ○損益の状況

項 目	第150期	第151期	第152期	第153期	第154期	第155期
	2024年5月10日～ 2024年6月10日	2024年6月11日～ 2024年7月9日	2024年7月10日～ 2024年8月9日	2024年8月10日～ 2024年9月9日	2024年9月10日～ 2024年10月9日	2024年10月10日～ 2024年11月11日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	197,390,289	277,810,374	△ 530,761,669	△ 180,349,139	370,497,590	272,487,042
売買益	198,612,693	281,154,889	5,750,222	1,263,673	370,567,244	272,487,042
売買損	△ 1,222,404	△ 3,344,515	△ 536,511,891	△ 181,612,812	△ 69,654	-
(B) 信託報酬等	△ 4,691,458	△ 4,280,471	△ 4,393,956	△ 4,070,416	△ 3,817,098	△ 4,460,456
(C) 当期損益金(A+B)	192,698,831	273,529,903	△ 535,155,625	△ 184,419,555	366,680,492	268,026,586
(D) 前期繰越損益金	△ 680,995,757	△ 510,989,573	△ 265,463,461	△ 813,136,823	△ 1,018,474,448	△ 682,502,620
(E) 追加信託差損益金	1,891,938,835	1,839,945,368	1,798,854,768	1,756,691,383	1,740,261,764	1,739,760,553
(配当等相当額)	( 2,908,123,374)	( 2,722,102,863)	( 2,661,894,679)	( 2,602,043,847)	( 2,580,020,548)	( 2,579,519,337)
(売買損益相当額)	(△ 906,184,539)	(△ 882,157,525)	(△ 863,039,911)	(△ 845,352,464)	(△ 839,758,784)	(△ 839,758,784)
(F) 計(C+D+E)	1,403,641,909	1,602,485,668	998,235,682	759,135,005	1,088,467,808	1,325,284,519
(G) 収益分配金	△ 38,489,842	△ 35,127,472	△ 34,938,977	△ 32,539,822	△ 31,209,875	△ 36,783,068
次期繰越損益金(F+G)	1,365,152,067	1,567,358,196	963,296,705	726,595,183	1,057,257,933	1,288,501,451
追加信託差損益金	1,890,059,282	1,838,702,067	1,793,446,922	1,751,853,746	1,739,760,553	1,738,399,267
(配当等相当額)	( 2,796,243,821)	( 2,720,859,592)	( 2,656,486,833)	( 2,597,206,210)	( 2,579,519,337)	( 2,578,158,051)
(売買損益相当額)	(△ 906,184,539)	(△ 882,157,525)	(△ 863,039,911)	(△ 845,352,464)	(△ 839,758,784)	(△ 839,758,784)
繰越損益金	△ 524,907,215	△ 271,343,871	△ 830,150,217	△ 1,025,258,563	△ 682,502,620	△ 449,897,816

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(C)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第150期計算期間末における費用控除後の配当等収益(36,610,289円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(2,798,123,374円)より分配対象収益は2,834,733,663円(10,000口当たり4,713円)であり、うち38,489,842円(10,000口当たり64円)を分配金額としております。

(注) 第151期計算期間末における費用控除後の配当等収益(33,884,201円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(2,722,102,863円)より分配対象収益は2,755,987,064円(10,000口当たり4,707円)であり、うち35,127,472円(10,000口当たり60円)を分配金額としております。

(注) 第152期計算期間末における費用控除後の配当等収益(29,531,131円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(2,661,894,679円)より分配対象収益は2,691,425,810円(10,000口当たり4,698円)であり、うち34,938,977円(10,000口当たり61円)を分配金額としております。

(注) 第153期計算期間末における費用控除後の配当等収益(27,702,185円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(2,602,043,847円)より分配対象収益は2,629,746,032円(10,000口当たり4,687円)であり、うち32,539,822円(10,000口当たり58円)を分配金額としております。

(注) 第154期計算期間末における費用控除後の配当等収益(30,708,664円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(2,580,020,548円)より分配対象収益は2,610,729,212円(10,000口当たり4,684円)であり、うち31,209,875円(10,000口当たり56円)を分配金額としております。

(注) 第155期計算期間末における費用控除後の配当等収益(35,421,782円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(2,579,519,337円)より分配対象収益は2,614,941,119円(10,000口当たり4,692円)であり、うち36,783,068円(10,000口当たり66円)を分配金額としております。

(注) 各期における信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。

	第150期	第151期	第152期	第153期	第154期	第155期
受託者報酬	213,250円	194,569円	199,724円	185,022円	173,506円	202,750円
委託者報酬	4,336,052円	3,956,199円	4,061,093円	3,762,057円	3,527,933円	4,122,549円

## ○分配金のお知らせ

	第150期	第151期	第152期	第153期	第154期	第155期
1万口当たり分配金(税込み)	64円	60円	61円	58円	56円	66円

# GIMアジア・ハイ・イールド 債券マザーファンド (適格機関投資家専用)

## 第 26 期 運用報告書

(決算日: 2024年11月11日)  
(計算期間: 2024年5月10日～2024年11月11日)

法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第26期の運用状況をご報告申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
運用方針	安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつこの投資信託にかかる信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。
主要運用対象	アジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合は、純資産総額の30%以下とします。また、外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

(注) 当報告書における比率は、表示桁未満四捨五入です。

(注) GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド(適格機関投資家専用)は「アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド」または「マザーファンド」ということがあります。

### ○最近5期の運用実績

決算期	基準 円	価 額		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
		騰 落	中 率					
22期(2022年11月9日)	25,257	△	3.8	89.5	—	—	—	8,586
23期(2023年5月9日)	26,934		6.6	95.0	—	—	—	8,452
24期(2023年11月9日)	28,337		5.2	97.4	—	—	—	7,898
25期(2024年5月9日)	31,921		12.6	94.0	—	—	—	7,894
26期(2024年11月11日)	33,845		6.0	95.7	—	—	—	7,432

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

(注) 当ファンドの投資対象市場の値動きを表す適切な指数がないため、ベンチマーク・参考ベンチマークは記載しておりません(以下同)。

### ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 円	価 額		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率
		騰 落	率				
(期首) 2024年5月9日	31,921		—	94.0	—	—	—
5月末	32,537		1.9	96.0	—	—	—
6月末	33,912		6.2	95.5	—	—	—
7月末	32,626		2.2	94.8	—	—	—
8月末	31,288		△2.0	94.7	—	—	—
9月末	31,277		△2.0	97.3	—	—	—
10月末	33,879		6.1	96.7	—	—	—
(期末) 2024年11月11日	33,845		6.0	95.7	—	—	—

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

## 投資環境

### ◎アジア・ハイ・イールド債券市場

アジア・ハイ・イールド債券市場は上昇しました。

- ◆期首より、経済指標から米国のインフレの鈍化および労働市場の軟化が確認される中、市場ではFRB(米連邦準備制度理事会)による利下げ織り込みが進みました。期中にはFRBがFOMC(米連邦公開市場委員会)にて9月に50bps、11月に25bpsの利下げに舵を切り、米国債利回りは低下基調で推移する展開となりました。期末には米国経済が想定よりも底堅いことが示唆される経済指標や、米大統領選挙でトランプ氏が当選し財政赤字の拡大懸念が高まったことなどを受けて米国債が売られる局面もあったものの、期を通じては米国債利回りは短期から中期ゾーンを中心に低下し、イールドカーブはブルスティープ化しました。一方で、中国では政府が金融緩和や住宅部門支援をはじめとする経済刺激策を打ち出したことや、アジアの企業ファンダメンタルズが全体として引き続き健全であったことなどを背景に投資家心理は良好さを維持し、対国債のクレジット・スプレッドは縮小しました。このような環境下、アジア・ハイ・イールド市場は上昇基調で推移しました。

\* 市場の動向は、J.P. Morgan Asia Credit Index (JACI) Non-Investment Grade Corporate(米ドルベース)を使用しています。同指数はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが発表しており、著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しております。

### ◎為替市況

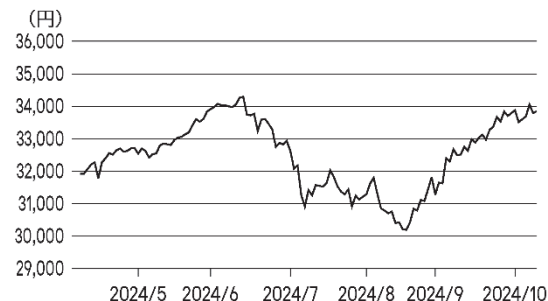
為替市場では、米ドルが対円で下落しました。

- ◆期の前半には米景気が粘り強さを示す中、円売り圧力が高まったことで日銀による為替介入が行われた局面もあったものの、7月の日銀による利上げや米金利低下を背景にドル円は下落基調へと転じ、期を通じては米ドルは対円で小幅の下落となりました。

## 運用経過の説明

### ◎基準価額の推移

基準価額の騰落率は+6.0%となりました。



### ◎基準価額の主な変動要因

米ドルが対円で下落したことなどはマイナスに寄与したものの、保有債券の価格上昇や利金収入などがプラスに寄与し、基準価額を押し上げました。



## ◎ポートフォリオについて

様々な業種への分散投資を図りながら運用を行いました。期を通じて、当期中は、国別ではインド、業種別では金融への投資比率を高めに維持しました。

## 今後の見通しと運用方針

### ◎今後の見通し

- ◆足元では市場は経済のソフトランディングを織り込んでいますが、今後景気後退に対するリスクが高まる場合には中央銀行がより積極的に金融緩和を進めることが想定され、マクロ経済はトレンドを下回る水準で成長すると考えています。一方で、今後インフレ目標が達成されるまで金融引き締めが続いた結果、時間差を伴って实体经济に打撃を与えるシナリオをリスクと考えており、各国中央銀行の動向を注視しています。
- ◆中国については、足元では消費やリスク資産を巡るセンチメントが弱含んでいるものの、2024年はデフレ圧力の軟化を伴って安定的に成長すると見ているほか、企業のファンダメンタルズ(基礎的条件)は健全さを維持すると考えています。このような環境下、新発債への投資など選別的な個別銘柄選択を通じた、相対的に魅力的なキャリアの獲得機会に注目しています。
- ◆引き続き、地政学的な不透明感から市場の変動性が高まるリスクについて十分留意しながら、慎重な業種・銘柄選択を行い、今後も保守的な投資姿勢を継続する方針です。

### ◎今後の運用方針

アジア各国(日本を除く)の企業が発行する高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつ信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

## ◎1万口当たりの費用明細

(2024年5月10日～2024年11月11日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) そ の 他 費 用	3	0.011
( 保 管 費 用 )	(3)	(0.011)
( そ の 他 )	(0)	(0.000)
合 計	3	0.011
期中の平均基準価額は、32,586円です。		

(注) 項目の概要については、前記当ファンドに投資している投資信託の運用報告書「1万口当たりの費用明細」をご参照ください。

(注) 各項目は簡便法により算出し、円未満は四捨五入です。

(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## ○売買及び取引の状況

(2024年5月10日～2024年11月11日)

## 公社債

		買付額		売付額	
		千米ドル		千米ドル	
外国	アメリカ	国債証券	187		487
		特殊債券	448		809
		社債券	11,283		10,652 (3,435)

(注)金額は受渡し代金です(経過利子分は含まれておりません)。なお、単位未満は切捨てです。

(注)社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

(注)下段に( )がある場合は一部償還金または利金の額面への追加・償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注)外国の内訳は、国、地域名または取引市場を記載しております。

## ○利害関係人との取引状況等

(2024年5月10日～2024年11月11日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2024年5月10日～2024年11月11日)

該当事項はございません。

## ○組入資産の明細

(2024年11月11日現在)

下記は、アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド全体(2,196,190千口)の内容です。

## 外国公社債

## (A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	49,085	46,458	7,114,674	95.7	89.0	28.2	41.2	26.4
合 計	49,085	46,458	7,114,674	95.7	89.0	28.2	41.2	26.4

(注)邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注)組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注)額面・評価額の単位未満は切捨てです。

(注)評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入力しています。

(注)債券の格付については、原則としてS&amp;PまたはMoody'sが提供する格付を使用し、仕組み債等、格付の提供がなされていないものについては、委託会社による判断を基にしております。

なお、上記の格付機関が異なる格付を提供している場合は、低い方を採用しております。

(注)区分の内訳は、各証券の発行通貨の国、地域名または取引市場を記載しております。

## (B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	銘柄	当期末				償還年月日	
		利率	額面金額	評価額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
		%	千米ドル	千米ドル	千円		
アメリカ	国債証券	MONGOL 8.65% JAN28 REGS	8.65	200	212	32,563	2028/1/19
		PAKISTAN 6% APR26 REGS	6.0	200	187	28,767	2026/4/8
		PAKISTAN6.875%DEC27 REGS	6.875	200	181	27,803	2027/12/5
	特殊債券	BANKNEGARAINDONESIA VAR	4.3	600	570	87,342	—
		HUARONG FIN 3.875% EMTN	3.875	400	370	56,763	2029/11/13
		HUARONG FIN 4.625% EMTN	4.625	600	590	90,414	2026/6/3
		HUARONG FIN 5% EMTN	5.0	1,200	1,190	182,312	2025/11/19
		NANYANG COMMERC VAR	6.0	250	252	38,726	2034/8/6
		TONGYANGLIFEINSUR VAR	5.25	400	397	60,876	—
	普通社債券	AXIS BANK VAR REGS	4.1	200	191	29,292	—
		AZURE POWER 3.575% REGS	3.575	463	438	67,130	2026/8/19
		BANGKOK BANK VAR REGS	5.0	200	197	30,303	—
		BHARTI VAR REGS	3.975	200	194	29,816	—
		BHARTI VAR REGS	5.65	400	399	61,154	—
		BK EAST ASIA VAR EMTN 4	5.825	1,400	1,390	212,950	—
		CAS CAPITAL VAR	4.0	800	767	117,566	—
		CENTRALPLAZADEV 4.65%	4.65	300	290	44,480	2026/1/19
		CENTRALPLAZADEV3.85%EMTN	3.85	400	391	60,005	2025/7/14
		CHAMPION PATH 4.85%	4.85	500	469	71,919	2028/1/27
		CONTINUUMENERGY9.5% REGS	9.5	600	629	96,424	2027/2/24
		FAR EASTHORIZON4.25%EMTN	4.25	200	193	29,615	2026/10/26
		FAREASTHORIZON6.625%EMTN	6.625	204	206	31,584	2027/4/16
		FORTUNE STAR 5.95%	5.95	1,100	1,082	165,824	2025/10/19
		FRANSHION 3.2%	3.2	200	189	28,978	2026/4/9
		FRANSHION 4.25%	4.25	600	508	77,825	2029/7/23
		FREEPORTINDONES6.2% REGS	6.2	300	305	46,784	2052/4/14
		FWD GRP VAR EMTN	8.045	700	698	106,931	—
		FWD VAR 49	6.675	400	390	59,740	—
		GLOPM 4.2% VAR	4.2	700	680	104,197	—
		GLP CHINA 2.95% EMTN	2.95	900	818	125,341	2026/3/29
		GLP PTE 3.875% EMTN	3.875	1,200	1,166	178,622	2025/6/4
		GMR HYDERABAD 4.25% REGS	4.25	600	574	88,018	2027/10/27
		GREENKO 4.3% REGS	4.3	173	162	24,817	2028/12/13
		GREENKO 5.5% REGS	5.5	700	695	106,556	2025/4/6
		GREENKO 5.95% REGS	5.95	800	794	121,713	2026/7/29
		GREENKO SOLAR 5.55% REGS	5.55	500	498	76,359	2025/1/29
		GREENTOWN CHINA 5.65%	5.65	500	492	75,448	2025/7/13
		HDFC BANK VAR REGS	3.7	500	476	72,937	—
		HPCL MITTAL ENERGY 5.25%	5.25	300	295	45,322	2027/4/28
		INDIA GREEN POWE 4% REGS	4.0	1,259	1,197	183,317	2027/2/22
INDIACLEANENERGY4.5%REGS		4.5	1,000	943	144,556	2027/4/18	
INDIKA ENERGY 8.75% REGS		8.75	550	565	86,563	2029/5/7	
IRBINFRASCTU7.11%REGS		7.11	200	203	31,230	2032/3/11	

銘柄	銘柄	当 期 末				償還年月日
		利 率	額面金額	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
		%	千円ドル	千円ドル	千円	
アメリカ	普通社債券					
	JSW INFRAST 4.95% REGS	4.95	600	578	88,622	2029/1/21
	JSW STEEL 5.375%	5.375	600	598	91,594	2025/4/4
	KASIKORNBANK VAR EMTN	4.0	300	286	43,833	—
	KRAKATAU POSCO PT 6.375%	6.375	200	200	30,729	2027/6/11
	LONGFOR 3.375%	3.375	200	171	26,324	2027/4/13
	LONGFOR 3.95%	3.95	300	233	35,759	2029/9/16
	LONGFOR 4.5%	4.5	500	423	64,872	2028/1/16
	MEDCO BELL 6.375% REGS	6.375	300	298	45,747	2027/1/30
	MEDCOLAURELTREE6.95%REGS	6.95	1,200	1,194	182,926	2028/11/12
	MEDCOOAKTREE 7.375% REGS	7.375	400	405	62,056	2026/5/14
	MELCO RESORTS 5.75% REGS	5.75	2,100	2,012	308,251	2028/7/21
	MELCO RESORTS7.625% REGS	7.625	200	203	31,230	2032/4/17
	MGMCHINAHLDS 4.75% REGS	4.75	750	726	111,325	2027/2/1
	MGMCHINAHLDS7.125% REGS	7.125	600	611	93,631	2031/6/26
	MINEJESA 5.625% REGS	5.625	200	190	29,098	2037/8/10
	MUANGTHAI CAPITAL 6.875%	6.875	300	302	46,314	2028/9/30
	MUTHOOTFINANCE6.375%REGS	6.375	200	199	30,519	2029/4/23
	MUTHOOTFINANCE7.125%REGS	7.125	500	508	77,891	2028/2/14
	NANSHAN LIFE PTE 5.45%	5.45	200	197	30,225	2034/9/11
	NWD FIN(BVI) VAR	5.25	400	334	51,173	—
	NWD FIN(BVI) VAR	4.125	1,400	883	135,316	—
	NWD MTN 4.125%	4.125	1,100	831	127,312	2029/7/18
	NWD MTN 8.625%	8.625	700	649	99,447	2028/2/8
	PIRAMALCAPITAL 7.8% EMTN	7.8	443	447	68,596	2028/1/29
	PROSUS NV 3.832% REGS	3.832	300	201	30,821	2051/2/8
	PROSUS NV 4.027% REGS	4.027	200	139	21,393	2050/8/3
	RIZAL COMMERCIAL BK VAR	6.5	300	298	45,737	—
	SHRIRAM FIN 6.625% REGS	6.625	543	548	84,004	2027/4/22
	SHUI ON DEV 5.5% 25	5.5	200	189	28,985	2025/3/3
	SHUI ON DEV 5.5% 26	5.5	200	172	26,389	2026/6/29
	STD CHARTERED VAR REGS	6.0	700	698	106,996	—
	STD CHARTERED VAR REGS	7.75	500	515	78,976	—
	STD CHARTERED VAR REGS	4.75	800	703	107,795	—
	STD CHARTERED VAR REGS	4.3	300	266	40,845	—
	STD CHARTERED VAR REGS	7.875	271	282	43,302	—
	STUDIO CITY FIN 5% REGS	5.0	900	817	125,249	2029/1/15
	STUDIO CITY FIN 6% REGS	6.0	915	911	139,652	2025/7/15
	STUDIOCITY FIN 6.5% REGS	6.5	300	291	44,703	2028/1/15
	THAI OIL TRSRY 4.875% REG	4.875	200	175	26,922	2043/1/23
	VANKE REAL 3.15% EMTN	3.15	600	531	81,338	2025/5/12
	VANKE REAL 3.975% EMTN	3.975	600	376	57,693	2027/11/9
	VEDANTA 13.875% REGS	13.875	1,363	1,386	212,338	2028/12/9
	WOORI BANK VAR REGS	6.375	200	204	31,329	—
	WYNN MACAU 5.5% REGS	5.5	600	594	90,966	2026/1/15
	WYNN MACAU 5.625% REGS	5.625	1,900	1,829	280,223	2028/8/26

銘柄	当 期 末				償還年月日
	利 率	額面金額	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ	%	千米ドル	千米ドル	千円	
普通社債券 YANLORD LAND 5.125%	5.125	400	374	57,301	2026/5/20
合 計	—	—	—	7,114,674	—

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨てです。なお、表示単位未満の場合は小数で記載しております。

(注) 株式、新株予約権証券及び株式の性質を有するオプション証券等は組入れていません。

(注) 銘柄の内訳は、各証券の発行通貨の国、地域名または取引市場を記載しております。

(注) 償還年月日が—と表示されている銘柄は、永久債です。

## ○投資信託財産の構成

(2024年11月11日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 7,114,674	% 95.7
コール・ローン等、その他	320,329	4.3
投資信託財産総額	7,435,003	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。なお、「コール・ローン等、その他」については投資信託財産総額から他の資産を差し引いた額を記載しています。

(注) 当期末における外貨建純資産(7,434,003千円)の投資信託財産総額(7,435,003千円)に対する比率は100.0%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=153.14円、1ユーロ=164.04円です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年11月11日現在)

項 目	当 期 末	円
<b>(A) 資産</b>	<b>7,481,479,460</b>	
コール・ローン等	208,575,515	
公社債(評価額)	7,114,674,622	
未収入金	46,475,529	
未収利息	100,651,467	
前払費用	11,102,327	
<b>(B) 負債</b>	<b>48,579,778</b>	
未払金	46,579,779	
未払解約金	1,999,999	
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>7,432,899,682</b>	
元本	2,196,190,462	
次期繰越損益金	5,236,709,220	
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>2,196,190,462口</b>	
1万口当たり基準価額(C/D)	<b>33,845円</b>	

## &lt;注記事項&gt;

期首元本額	2,473,223,230円
期中追加設定元本額	18,000,726円
期中一部解約元本額	295,033,494円
元本の内訳	
アジア・ハイ・イールド債券ファンドF(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)	2,039,573,679円
アジア・ハイ・イールド債券ファンドF(為替ヘッジあり)(適格機関投資家専用)	156,616,783円

## ○損益の状況

(2024年5月10日～2024年11月11日)

項 目	当 期	円
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>222,256,369</b>	
受取利息	222,241,220	
その他収益金	15,149	
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>216,765,557</b>	
売買益	361,309,305	
売買損	△ 144,543,748	
<b>(C) その他費用等</b>	<b>△ 792,813</b>	
<b>(D) 当期損益金(A+B+C)</b>	<b>438,229,113</b>	
<b>(E) 前期繰越損益金</b>	<b>5,421,570,292</b>	
<b>(F) 追加信託差損益金</b>	<b>38,313,552</b>	
<b>(G) 解約差損益金</b>	<b>△ 661,403,737</b>	
<b>(H) 計(D+E+F+G)</b>	<b>5,236,709,220</b>	
次期繰越損益金(H)	<b>5,236,709,220</b>	

(注)損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。(注)損益の状況の中で**(F)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。(注)損益の状況の中で**(G)解約差損益金**とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<参考情報>

シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB

<当ファンドの仕組みは次の通りです>

シェアクラス	Cクラス (米ドル建て)
ファンドの形態	ルクセンブルク籍米ドル建て外国投資法人
運用会社	シュローダー・インベストメント・マネジメント (スイス) AG
投資対象	ファンドの資産のうち少なくとも3分の2以上は、アジア (除く日本) 企業が発行する転換社債またはその他証券 (転換優先株、他社株転換可能債券など)
投資方針	主としてアジア (除く日本) 企業が発行する転換社債に投資を行い、3年から5年の期間でベンチマークを上回る運用を行うことを目指します。
投資態度	①ファンドは、資産の少なくとも3分の2以上をアジア (除く日本) 企業が発行する転換社債またはその他証券 (転換優先株、他社株転換可能債券など) に投資を行い、積極的に運用を行います。 ②ファンドは、アジア (除く日本) 企業の発行する、固定利付債券、変動利付債券、株式、株式関連証券への投資を行う場合があります。転換社債は通常、転換価格にて株式に転換できる債券です。運用目標は、債券投資の安定的な収益と相対的にボラティリティの低い特性を持ちながら、アジア (除く日本) の株式市場への投資収益を享受することです。
ベンチマーク	FTSE・アジア (除く日本) CBインデックス (米ドルヘッジ)
主な投資制限	①ファンドは資産の50%を超えて投資適格未滿の格付けの証券に投資する可能性があります。 ②ファンドは資産の最大3分の1を転換社債以外の証券に、直接的、間接的に投資を行うことがあります。 ③ファンドはデリバティブを活用する場合があります。
申込手数料	ありません。
運用報酬等	純資産総額×年率0.75%

シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB

以下は、シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCBの監査済報告書の一部を、SBI岡三アセットマネジメントが翻訳したものです。SBI岡三アセットマネジメントは正確性、完全性を保証するものではありません。

連結費用明細表および純資産変動明細書

自 2023年1月1日 至 2023年12月31日

米ドル

期首純資産額	92,326,394
収益	
受取利息（源泉税控除）	1,233,564
預金利息	57,060
収益合計	1,290,624
費用	
運用報酬	855,605
事務管理報酬	134,351
年次税	46,134
預託費用	1,379
代行手数料	88,961
銀行およびその他の支払利息	3
営業費	40,542
費用合計	1,166,975
投資純損益	123,649
実現損益	
売却取引	△ 1,473,950
為替予約取引	1,556,325
外貨取引	31,244
実現純損益	113,619
未実現純損益	
投資有価証券	7,198,906
為替予約取引	530,224
外貨取引	363,860
未実現純損益	8,092,990
運用による純資産の増加／減少	8,330,258
追加金	20,148,456
解約金	△40,689,201
資本金の増減による純資産の増加／減少額	△20,540,746
期末純資産額	80,115,907



# Schedule of Investments as at 31 December 2023

## Schroder ISF Asian Convertible Bond

### Portfolio of Investments

Investments	Currency	Quantity/ Nominal Value	Market Value USD	% of Net Assets	Investments	Currency	Quantity/ Nominal Value	Market Value USD	% of Net Assets
<b>Transferable securities and money market instruments admitted to an official exchange listing</b>					Singapore Airlines Ltd., Reg. S 1.625% 03/12/2025				
<b>Convertible Bonds</b>					SGD 3,250,000 3,134,080 3.91				
<b>Communication Services</b>					9,457,766 11.81				
Kingsoft Corp. Ltd., Reg. S 0.625% 29/04/2025					<b>Information Technology</b>				
HKD 23,000,000 2,976,326 3.72					Lenovo Group Ltd., Reg. S 2.5% 26/08/2029				
XD, Inc., Reg. S 1.25% 12/04/2026					USD 2,798,000 3,801,038 4.74				
USD 1,601,000 1,563,377 1.95					SK Hynix, Inc., Reg. S 1.75% 11/04/2030				
4,539,703 5.67					USD 4,000,000 5,617,999 7.02				
<b>Consumer Discretionary</b>					Weimob Investment Ltd., Reg. S 0% 07/06/2026				
ANLIAN Capital Ltd., Reg. S 0% 05/02/2025					USD 993,000 970,658 1.21				
EUR 4,800,000 5,273,782 6.58					Yageo Corp., Reg. S 0% 26/05/2025				
China Yuhua Education Corp. Ltd., Reg. S 0.9% 27/12/2024					USD 1,000,000 1,187,000 1.48				
HKD 13,876,526 1,167,826 1.46					11,576,695 14.45				
Sail Vantage Ltd., Reg. S 0% 13/01/2027					<b>Materials</b>				
HKD 4,000,000 487,671 0.61					China Hongqiao Group Ltd., Reg. S 5.25% 25/01/2026				
Vinpearl JSC, Reg. S 3.25% 21/09/2026					USD 1,600,000 1,829,073 2.28				
USD 2,600,000 2,223,000 2.77					LG Chem Ltd., Reg. S 1.6% 18/07/2030				
9,152,279 11.42					USD 5,100,000 4,790,175 5.98				
<b>Consumer Staples</b>					POSCO Holdings, Inc., Reg. S 0% 01/09/2026				
China Mengniu Dairy Co. Ltd., Reg. S 4.5% 15/06/2026					EUR 4,200,000 5,361,218 6.70				
HKD 8,000,000 1,012,067 1.26					Straits Trading Co. Ltd., Reg. S 3.25% 13/02/2028				
1,012,067 1.26					SGD 1,750,000 1,161,823 1.45				
<b>Financials</b>					Taiwan Cement Corp., Reg. S 0% 24/10/2028				
Citigroup Global Markets Holdings, Inc., Reg. S 0% 26/02/2026					USD 900,000 900,000 1.12				
HKD 12,000,000 1,423,845 1.78					14,042,289 17.53				
Eve Battery Investment Ltd., Reg. S 0.75% 22/11/2026					<b>Real Estate</b>				
USD 800,000 740,200 0.92					Novoland Investment Group Corp., Reg. S 5.25% 16/07/2026				
Universe Trek Ltd., Reg. S 2.5% 08/07/2025					USD 1,600,000 605,920 0.76				
USD 2,250,000 2,279,904 2.85					Vingroup JSC, Reg. S 10% 13/11/2028				
Universe Trek Ltd., Reg. S 0% 15/06/2026					USD 1,200,000 1,215,733 1.51				
USD 1,400,000 1,421,009 1.77					1,821,653 2.27				
5,864,958 7.32					<b>Total Convertible Bonds</b>				
<b>Health Care</b>					59,007,191 73.65				
Luye Pharma Group Ltd., Reg. S 6.25% 06/07/2028					<b>Total Transferable securities and money market instruments admitted to an official exchange listing</b>				
USD 500,000 485,026 0.61					59,007,191 73.65				
Microport Scientific Corp., Reg. S 5.75% 19/12/2028					<b>Transferable securities and money market instruments dealt in on another regulated market</b>				
USD 700,000 646,531 0.80					<b>Convertible Bonds</b>				
Sure First Ltd., Reg. S 2% 16/01/2025					<b>Communication Services</b>				
USD 400,000 408,224 0.51					Bharti Airtel Ltd., Reg. S 1.5% 17/02/2025				
1,539,781 1.92					USD 2,183,000 3,600,036 4.50				
<b>Industrials</b>					Weibo Corp., 144A 1.375% 01/12/2030				
Cathay Pacific Finance III Ltd., Reg. S 2.75% 05/02/2026					USD 1,600,000 1,733,600 2.16				
HKD 28,000,000 3,765,815 4.71					5,333,636 6.66				
L&F Co. Ltd., Reg. S 2.5% 26/04/2030					<b>Consumer Discretionary</b>				
USD 3,600,000 2,557,871 3.19					Bosideng International Holdings Ltd., Reg. S 1% 17/12/2024				
					USD 1,200,000 1,217,822 1.52				

The accompanying notes form an integral part of these financial statements.

## Schedule of Investments as at 31 December 2023

### Schroder ISF Asian Convertible Bond

#### Portfolio of Investments (continued)

Investments	Currency	Quantity/ Nominal Value	Market Value USD	% of Net Assets
H World Group Ltd. 3% 01/05/2026	USD	300,000	321,600	0.40
Li Auto, Inc. 0.25% 01/05/2028	USD	100,000	144,350	0.18
Meituan, Reg. S 0% 27/04/2028	USD	1,500,000	1,296,751	1.62
PDD Holdings, Inc. 0% 01/12/2025	USD	500,000	515,325	0.64
Trip.com Group Ltd., Reg. S 1.5% 01/07/2027	USD	600,000	634,500	0.79
Wynn Macau Ltd., 144A 4.5% 07/03/2029	USD	3,789,000	3,881,402	4.84
			8,011,750	9.99
<b>Financials</b>				
Poseidon Finance 1 Ltd., Reg. S 0% 01/02/2025	USD	2,300,000	2,288,520	2.86
			2,288,520	2.86
<b>Industrials</b>				
OSG Corp. 0% 20/12/2030	JPY	60,000,000	457,285	0.57
ZTO Express Cayman, Inc., 144A 1.5% 01/09/2027	USD	300,000	285,495	0.36
			742,780	0.93
<b>Information Technology</b>				
Ferrotec Holdings Corp., Reg. S 0% 23/06/2028	JPY	120,000,000	884,219	1.10
Gigabyte Technology Co. Ltd., Reg. S 0% 27/07/2028	USD	2,000,000	1,950,000	2.44
			2,834,219	3.54
<b>Materials</b>				
Aica Kogyo Co. Ltd., Reg. S 0% 22/04/2027	JPY	90,000,000	699,654	0.87
			699,654	0.87
<b>Total Convertible Bonds</b>			<b>19,910,559</b>	<b>24.85</b>
<b>Total Transferable securities and money market instruments dealt in on another regulated market</b>			<b>19,910,559</b>	<b>24.85</b>
<b>Total Investments</b>			<b>78,917,750</b>	<b>98.50</b>
<b>Cash</b>			<b>729,101</b>	<b>0.91</b>
<b>Other assets/(liabilities)</b>			<b>469,056</b>	<b>0.59</b>
<b>Total Net Assets</b>			<b>80,115,907</b>	<b>100.00</b>

The accompanying notes form an integral part of these financial statements.